創立60周年記念誌

2019年1月

日本分析化学会中部支部

日本分析化学会　中部支部創立 60 周年記念誌

目次

【冒頭言】　日本分析化学会中部支部創立 60 周年を迎えて　2
中部支部創立 60 周年記念講演会、式典、祝賀会次第　3
中部支部 60 年の略史　4
中部支部活動年譜（2008 年～2018 年）　5

別表 1　講演会　29
別表 2　講習会（基礎及び最新の分析化学講習会）　32
別表 3　分析化学中部夏期セミナー　35
別表 4　若手研究交流会　36
別表 5　中部分析化学奨励賞　37
別表 6　中部分析化学功績賞　39
別表 7　中部化学関係学協会連合秋季大会　40
別表 8　歴代支部長　41
別表 9　中部支部所属会員数の推移　42
別表 10　中部支部特別会員・維持会員一覧　43

中部支部運営細則　48
中部支部内規　50
中部分析化学功績賞規定　52
中部分析化学奨励賞規定　53

日本分析化学会各賞受賞者
別表 A　学会賞受賞者　54
別表 B　学会功労賞受賞者　56
別表 C　技術功績賞受賞者　56
別表 D　奨励賞受賞者　57
別表 E　有功賞受賞者　59
別表 F　論文賞受賞者　61

実行委員会　62

日本分析化学会中部支部創立 60 周年を迎えて

馬 場 嘉 信

日本分析化学会中部支部は、2018 年度に創立 60 周年を迎えることとなりました。中部支部は、静岡県、愛知県、三重県、岐阜県、長野県、福井県、石川県、富山県の 8 県を所属地区とし、この地域の国公私立大学、 国公立試験研究機関、 および民間企業に在籍される方々および団体で構成されています。歴代支部長並びに支部会員の御尽力によりまして、大きな発展を遂げて、創立 60 周年を迎えることが出来ました。これまで中部支部の発展に御尽力いただいた皆様に感謝と敬意を表するとともに、創立 60 周年を中部支部会員の皆様とともに心よりお祝いしたいと思います。

中部支部は、この間、10 年ごとに記念行事が開催され、創立 30 周年からは、記念誌が発行されてきました。創立 60 周年は、人間であれば還暦を迎える節目でもありますので、創立 60 周年記念誌を電子版として発行させていただきました。さらに、これまでに刊行されてきた創立 30 周年記念誌、創立 40 周年記念誌、創立 50 周年記念誌の電子版を作成し、中部支部のホームページからご覧いただけるようにいたしました。

現在の中部支部は、 常任幹事会および役員総会を中心に企画、 運営を行っております。さらに、北陸地区 3 県は北陸地区役員連絡会を組織し、活発な活動を進めております。支部事業としては、「基礎および最新の分析化学講習会」、「分析化学中部夏期セミナー」、「「分析中部・ゆめ 21」若手交流会高山フォーラム」、「地区講演会」等が毎年企画・開催され、 活発な活動が続けられています。 とくに、 本年度の分析化学中部夏期セミナーは、初めて近畿支部との合同夏期セミナーを開催し、非常に活発で有意義なセミナーとなりました。また、2020 年度には日本分析化学会年会も中部地区で開催予定です。

分析化学を取り巻く状況は、人工知能、ビッグデータ解析、IoT (Internet of Things)等の急速な発展により、この 10 年間に大きく変貌しました。世界中で、IoT、ビッグデータ解析、人工知能などのサイバー空間とフィジカル空間を融合させることで、人々に豊かさをもたらす超スマート社会などの新たな社会像が提案されています。分析化学は、サイバー空間とフィジカル空間を融合させるための、フィジカル空間における極めて重要な学問分野となってきています。サイバー・フィジカル融合を実現するには、分析化学の基礎研究のみならず、分析機器の超高度化を含めた技術開発を加速することが極めて重要となっています。

分析化学は、超スマート社会を目指した研究開発において、まさに鍵を握る学問領域であり産業分野です。世界のものづくり拠点であり、超スマート社会を目指した研究開発の中心地である中部地区において、 日本分析化学会中部支部が果たすべき役割は益々大きくなっています。

支部創立 60 周年を迎えて、支部並びに会員の皆様の益々の御発展を祈念いたしております。

（平成 30 年度日本分析化学会中部支部長、支部創立 60 周年記念事業実行委員長）

日本分析化学会中部支部創立 60 周年記念講演会、式典、祝賀会

日時：2019 年 1 月 25 日（金）15:00~20:00
会場：名古屋大学野依記念学術交流館
主催：日本分析化学会中部支部
共催：名古屋大学先端ナノバイオデバイス研究センター

記念講演会　15:00-17:30　　2 階ホール

司会：　金子 聡 先生（三重大学）、高山 勝巳 先生（福井工業高等専門学校）

挨拶　石田 康行 先生日本分析化学会中部支部 次期支部長

記念講演　　巽　広輔 先生　（信州大学）
炭素滴電極を用いるポーラログラフィー
記念講演　　内村 智博 先生　（福井大学）
エマルション評価のための質量分析法
記念講演　　早川 和一 先生　（金沢大学）
北陸から見た我が道と日本分析化学会中部支部
記念講演　　北川 慎也 先生　（名古屋工業大学）
周波数分割多重化法に基づく複数試料並列導入型質量分析法の開発
記念講演　　柘植　新 先生　（名古屋大学）
研究遍歴を振り返って

記念式典　　17:30-18:30　　2 階ホール

司会：小谷 明 先生（金沢大学）、片野 肇　先生（福井県立大学）

支部長挨拶　馬場 嘉信 先生　日本分析化学会中部支部　支部長
来賓挨拶　　岡田 哲男 先生　日本分析化学会　会長
講演　　湯地 昭夫 先生　名古屋工業大学

記念祝賀会　18:40-20:00　　1 階会議室

司会：手嶋 紀雄 先生（愛知工業大学）

中部支部60年の略史

西暦		年会	討論会	西暦
1958	中部支部創立	第7回 — 名古屋		1958
1959	講演会開始，講習会開始			1959
1960				1960
1961				1961
1962				1962
1963				1963
1964		第12回 — 金沢		1964
1965				1965
1966				1966
1967			第28回 — 名古屋	1967
1968				1968
1969	中部化学関係学協会秋季大会開始			1969
1970	工場見学会開始	第19回 — 名古屋		1970
1971				1971
1972				1972
1973				1973
1974				1974
1975			第36回 — 金沢	1975
1976				1976
1977				1977
1978		第27回 — 金沢		1978
1979				1979
1980				1980
1981			第42回 — 三ヶ根	1981
1982	分析化学中部夏期セミナー開始			1982
1983				1983
1984		第33回 — 名古屋		1984
1985	パソコン講習会開始			1985
1986				1986
1987			第48回 — 鳥羽	1987
1988				1988
1989				1989
1990		第39回 — 名古屋		1990
1991	講習会再開			1991
1992	夏期セミナーポスター発表開始			1992
1993				1993
1994			第55回 — 富山	1994
1995	若手研究会交流会開始			1995
1996				1996
1997				1997
1998	夏期セミナーポスター賞創設，中部支部HP開設	第47回 — 岐阜		1998
1999				1999
2000				2000
2001	中部分析化学奨励賞創設		第62回 — 松本	2001
2002				2002
2003	中部分析化学功績賞創設			2003
2004				2004
2005		第54回 — 名古屋		2005
2006				2006
2007				2007
2008			第69回 — 名古屋	2008
2009				2009
2010				2010
2011		第60回 — 名古屋		2011
2012		第61回 — 金沢		2012
2013				2013
2014				2014
2015				2015
2016			第76回 — 岐阜	2016
2017				2017
2018				2018
2019	中部支部創立60周年記念講演会			2019
2020				2020

中部支部活動年譜　(2008 年～2018 年)

【2008 年度(平成 20)】

(支部長)湯地昭夫(副支部長)上田穣一，宇野文二(支部監事)太田清久，竹内豊英
(庶務幹事)高田主岳，北川慎也(会計幹事)奥山修司，服部敏明
(常任幹事)勝又英之，宇野文二，金 継業，森川 久，平山直紀，宮部寛志，渡慶次 学，小泉貞之，栗原 誠

6 月 20 日　講演会【金沢大学自然科学研究所】
講演:極低レベル放射能分析・測定と地球科学への応用(山本政儀)
第三コーナーでの戦略を求めて(竹内豊英)
参加者: 118 名

8 月 18～19 日　第 27 回分析化学中部夏期セミナー【うすずみ温泉四季彩館】
招待講演:キャピラリー液体クロマトグラフィーのためのマイクロフロー制御技術の開発(リムリーワ)
シンプルマイクロフルイディクスによるマイクロ・ナノバイオデバイス(渡慶次 学)
参加者: 82 名

11 月 8～9 日　第 39 回中部化学関係学協会支部秋季大会【名古屋大学東山キャンパス】
特別討論会: [分析化学] (生体関連物質の先端計測・分析技術)
依頼講演:診断用ＤＮＡマイクロアレイの実用化研究 (吉田安子)
ナノ空間を利用した生体高分子解析法の開発
(加地範匡・渡慶次 学・馬場嘉信)
磁性微粒子と磁力を利用した細胞計測技術の開発
(大河内美奈・本多裕之)
キャピラリーーアセンブルド・マイクロチップを用いた生体関連物質のマルチ計測 (久本秀明)
オミックス研究を牽引するモノリスカラム技術の開拓と応用
(梅村知也)
招待講演:配列の差異を検出するインテリジェント DNA プローブの開発
(浅沼浩之)
分析化学に向けたマイクロと拡張ナノ空間の工学(北森武彦)

11 月 21～22 日　「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 8 回高山フォーラム
【高山市図書館】
依頼講演:研究の価値とその評価(巽 広輔)
参加者: 54 名

11 月 26 日　訪日学者講演会【愛知工業大学総合技術研究所】
講演: Recent Developments in 'Fluidic-Based Analysis' and 'Rapid Kit' at FIRST Labs, Thailand(Duangjai Nacapricha)
参加者: 30 名

11 月 27～28 日　第 18 回基礎及び最新の分析化学講習会【富山県教育文化会館】
主題:高性能液相分離技術と環境分析関連技術の新展開
参加者:1 日目 47 名　2 日目 48 名

11 月 28 日　講演会【三重大学工学部】
講演:水熱プロセスによるバイオマス有効利用とその分析化学的研究
(石田康行)
F1 システムによる化学分析のスキルフリー化、自動化と高度化
(山根 兵)
不安定化学種の電気分析化学 (市村彰男)
参加者: 32 名

12 月 22 日　講演会【豊橋技術科学大学】
講演:企業における工業材料の有機組成分析 (佐藤信之)
有機電子移動化学の分析化学への展開 (宇野文二)
参加者: 42 名

【2009 年度(平成 21)】

(支部長)藤本忠蔵 (副支部長)中田隆二，北川邦行(支部監事)湯地昭夫，竹内豊英
(庶務幹事)北川慎也，江坂幸宏(会計幹事)服部敏明，手嶋紀雄
(常任幹事) 勝又英之，石田康行，樋上照男，森川 久，平山直紀，宮部寛志，渡慶次 学，呉 行正，栗原 誠

6 月 26 日　講演会【福井大学文京キャンパス】
講師:井村久則，藤本忠蔵
参加者: 125 名

8 月 18～19 日　第 28 回分析化学中部夏期セミナー【サンレイク美浜】
講演:アニオン認識試薬による選択的アニオン検出への取り組み
(加藤 亮)
金属イオンのプレカラム誘導体化試薬としてのヘテロ環アゾ化合物の開発 (安井孝志)
参加者: 72 名

9 月 10～11 日　第 19 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋大学東山キャンパス】
主題:迅速分析の最先端と実演
講演:二次元アレイ検出器を用いた顕微イメージング FT-IR(嶋田 茂)
顕微ラマン分光法(副島武夫)
近赤外分光法のプロセス分析と品質管理への応用について
(渡 正博)
遠紫外分光法の新展開(東 昇)
分光スペクトルデータの解析方法(森田成昭)
ﾏｲｸﾛﾁｯﾌﾟ電気泳動装置を用いた DNA/RNA 分析(曽我部有司)
ﾓﾉﾘｽｶﾗﾑ・ﾊﾛｶﾗﾑ等を用いた最新の高速分析のご紹介(谷村健太郎)
ﾓﾉﾘｽｶﾗﾑを用いた高速分離(梅村知也)
参加者:1 日目 47 名　2 日目 48 名

10 月 16 日　講演会【信州大学松本キャンパス】
講演:in situ 抽出剤生成法による金属イオンの溶媒抽出(藤永 薫)
表面支援レーザー脱離イオン化質量分析法の環境分析への展開
(荒川隆一)
参加者:60 名

11 月 7～8 日　第 40 回中部化学関係学協会支部秋季大会【岐阜大学工学部】
特別討論会: 限界に挑戦する分析化学
依頼講演: 液中微粒子の電磁泳動を利用した新規な分離・分析法の開発
(飯國良規)
分析化学および生物行動学的手法を用いたプロポリスの起源
植物探索（熊澤 茂則)
電気化学発光による微量分析へのアプローチ（金 継業)
液滴試料の対流ボルタンメトリーによるイムノアッセイと
バイオアッセイの高度化(倉光秀樹)
招待講演:多環芳香族炭化水素類の分析法開発と東アジアにおける
環境動態解析(早川和一)
金属蒸気分離分析法 SMVEA(太田清久)

11 月 13～14 日　「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 9 回高山フォーラム
【高山市図書館】
依頼講演:新コンセプトの発生機体分析―質分析装置の開発とその応用
(津越敬寿)
高山フォーラムのこれまでとこれから(平山直紀)
秋深き隣は何をする支部ぞ(森田耕太郎)
参加者: 77 名

11 月 18 日　講演会【産業技術総合研究所】
講演:試料のろ過(中村浩之)
マイクロ波試料前処理の実際(後藤将治)
参加者: 35 名

11 月 20 日　訪日学者講演会【福井大学文京キャンパス工学部】
講演: IN-VIVO APPLICATIONS OF SOLID PHASE MICROEXTRACTION
(Janusz Pawliszyn)
参加者: 70 名

11 月 25 日　訪日学者講演会【愛知工業大学総合技術研究所】
講演: Study on Colorimetric Sensors(Prof. Xi Chen)
参加者: 30 名

【2010 年度(平成 22)】

(支部長)宇野文二(副支部長)樋上照男，宮部寛志(支部監事)湯地昭夫，藤本忠蔵
(庶務幹事)江坂幸宏，金子 聡(会計幹事)手嶋紀雄，石田康行
(常任幹事)田中啓之，柘植 明，大谷 肇，鳥羽 陽，倉光英樹，渡慶次 学，片野 肇，
栗原 誠

7 月 2 日　講演会【富山大学理学部】
講演:富山の空に降ってくるもの(青木一真)
酸素ラジカルの電子移動反応-ポリフェノールの抗酸化作用と
DNA 損傷(遠田浩司)
参加者: 107 名

8 月 18～19 日　第 29 回分析化学中部夏期セミナー【リトリートたくら】
招待講演: 軽水炉における材料研究-先進的材料分析法による材料の照射
劣化機構の解明-(藤井克彦)
バイオセンシングのための生体触媒の創成-安心・安全な社会
を目指した有機リンバイオセンサー-(末 信一朗)
参加者: 120 名

9 月 3 日　講演会【じゅうろくプラザ】
主題:県内研究所から発信する
講演者:形見武男，西川治光，大川香織，天野昭子，吉田 勲，竹腰裕二，
村上博哉，リムリーワ
参加者: 24 名

10 月 8 日　講演会【中部大学春日井キャンパス】
講演:マトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析法による細菌分類
(寺本華奈江)
質量顕微鏡法の原理と応用(財満信宏)
参加者: 45 名

10 月 18～19 日 第 20 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋工業大学】
主題:材料分析の基礎および新展開
講演:材料分析における試料前処理(上蓑義則)

材料分析における走査プローブ顕微鏡による無機材料表面分析
(嶋田 茂)
ICP 発光分光分析法/質量分析法による無機材料分析(舛田哲也)
X 線回析法による無機材料分析(井田 隆)
電子顕微鏡による無機材料分析(一色俊之)
熱分解分析法による高分子材料分析(大谷 肇)
核磁気共鳴分析法による高電子材料分析(吉水広明)
質量分析法による高分子材料分析(佐藤浩昭)
液体クロマトグラフィーによる有機・高分子材料分析(香川信之)
高分子材料の劣化解析手法とその応用(杉浦元保)
参加者: 97 名

11 月 6～7 日　第 41 回中部化学関係学協会支部秋季大会【豊橋技術科学大学】
特別討論会:分子変換技術の多様性と進化
依頼講演:有機化学物質との反応性からみた抗体の多様性と
その調製技術(三宅司郎)
光で神経活動をコントロールする実験系の確立(沼野利佳)
窒素系三座配位子を有するルテニウム錯体の合成と触媒反応
への応用(伊藤淳一)
フッ素化された不斉炭素の高立体選択的構築法(柴富一孝)
招待講演:グリーンケミストリー温故知新(塩入孝之)
触媒的カルバニオンを用いる有機合成(小林 修)
キラルヨウ素触媒を用いる不斉酸化的カップリング反応
(石原一彰)
参加者: 40 名

11 月 12～13 日　「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 10 回高山フォーラム
【高山市図書館】
依頼講演:魅力ある分析化学のあいまいさ不完全さ(手嶋紀雄)
これまでの研究を振り返り、今後に繋ぐ(勝又英之)
参加者: 69 名

【2011 年度(平成 23)】

(支部長)北川邦行(副支部長)大谷 肇，井村久則(支部監事)宇野文二，藤本忠蔵
(庶務幹事)金子 聡，巽 広輔(会計幹事)石田康行，梅村知也
(常任幹事)片野 肇，加藤 亮，熊澤茂則，田中啓之，柘植 明，遠田浩司，鳥羽 陽，
リムリーワ

6 月 2 日　訪日学者講演会【愛知工業大学総合技術研究所】
講演: Development of folw injection systems with electrochemical detection for agricultural and environmental analyses
(Assoc. Prof. Dr. Jaroon Jakmunee)
参加者: 20 名

6 月 24 日　講演会【金沢大学角間キャンパス】
講演:分析化学とエネルギー科学(北川邦行)
平衡定数はタンパク質に使えるか-マクロ平衡定数を用いたアルブミン-薬物結合の解明(小谷 明)
水圏におけるヒ素のスペシエーション分析(長谷川 浩)
参加者: 91 名

8 月 31～9 月 1 日　第 30 回分析化学中部夏期セミナー【三重大学，プラザ洞津】
招待講演:マイクロ分析のための電磁泳動を利用する液中微粒子および液滴の分離・分析・操作法の開発(飯國良規)
アリールラジカルの反応性を利用した炭素電極の化学装飾(森田耕太郎)
最近の話題から（環境科学・分析化学）(太田清久)
過熱水蒸気利用による廃棄物の再資源化(丸山直樹)
参加者: 92 名

10 月 6～7 日　第 21 回基礎及び最新の分析化学講習会【愛知工業大学】
主題: 1 日目 環境分析の迅速化・オンサイト化・PC 制御
2 日目 食品・環境分析の基礎と最前線
講演:環境関連法令(武吉研治)
流れ分析の基礎と応用(酒井忠雄)
流れ分析法の新 JIS 企画 JIS K 0170:2011(樋口慶郎)

分析装置のパソコン計測とモバイル化(片野 肇)
新 JIS 規格の実際:オンライン前処理/FIA による水質試験
(樋口慶郎)
フッ素・全シアンの小型蒸留装置及び FIA 装置(大野慎介)
パソコンによるアナログ信号入出力の実際(片野 肇)
参加者: 82 名

11 月 5～6 日　第 42 回中部化学関係学協会支部秋季大会【信州大学工学部】
特別討論会:山から海へ－地球環境に貢献する分析化学－
依頼講演:酵素電極と熱測定の組み合わせによるバイオマス分解反応の速度解析(巽 広輔)
非水系 CE－希土類錯体時間分解蛍光検出による生理活性物質の高感度分析(江坂幸宏)
招待講演:サンゴ礁海域の海水及び共生生物（サンゴ・シャコガイ）に含まれる微量元素の定量とその特異性評価(伊藤彰英)
参加者: 30～50 名

11 月 11～12 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 11 回高山フォーラム【高山市図書館】
討論:私の先生の先生
参加者: 71 名

11 月 14 日　講演会【静岡県立大学】
講演:新薬開発の分析化学(浅川直樹)
ジェネリック医薬品開発の分析化学(立木秀尚)
健康貢献企業の分析化学(宮野 博)
参加者: 132 名

12 月 5 日　訪日学者講演会【岐阜大学】
講演: The Physiology Chemistry of Breath Alcohol Measurement. Or, Are You Too Drunk to Drive? (Prof. Gary D. Christian)
参加者: 25 名

12 月 11 日　講演会【名古屋大学東山キャンパス】

講演:放射性物質の測り方(及川真司)

放射性汚染物質の除染(瀬古典明)

グリーンエネルギーシステムにむけて(北川邦行)

風力発電技術の現状と課題(長谷川 豊)

太陽電池材料のあたらしい展開(森 竜雄)

参加者: 111 名

【2012 年度(平成 24)】

(支部長)樋上照男(副支部長)大谷肇，小泉貞之(支部監事) 宇野文二，北川邦行
(庶務幹事) 巽 広輔，飯國良規(会計幹事) 梅村知也，加地範匡
(常任幹事) 大橋芳明，小谷 明，勝又英之，加藤 亮，熊澤茂則，高山勝己，遠田浩司，リムリーワ

7 月 13 日　講演会【福井大学文京キャンパス】
講演: レーザー光で探る界面の分析化学-光音響分光法から電気化学測定法まで-(樋上照男)
レーザーイオン化質量分析法による環境計測(内村智博)
“化学反応場” として微少空間の利用(高橋 透)
参加者: 86 名

8 月 31～9 月 1 日　第 31 回分析化学中部夏期セミナー【信州大学，みやま荘】
招待講演:分離分析の夢と環境分析(田口 茂)
寿命の長いモノづくり-循環型社会の構築に向けて-(吉村忠与志)
Applicantion of electrochemical sensors in cellulase research (Nicolaj Cruys-Bagger)
液液界面における電荷移動・吸着反応機構の分光電気化学解析(永谷広久)
酸化タングステン光触媒の高活性化(勝又英之)
参加者: 91 名

9 月 28 日　講演会【三重大学社会連携研究センター】
講演:分光スペクトルデータのコンピューター解析(森田成昭)
機能性なのカーボン物質の創製とその特性評価(小塩 明)
バイオマス資源とメタン発酵技術について(甲斐穂高)
参加者: 30 名

10 月 11～12 日　第 22 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋大学，中部大学】
主題:バイオ・食品・環境分析の基礎と最前線
講演:質量分析法の基礎(石田康行)
液体クロマトグラフィーの基礎(梅村知也)

赤外分光法の基礎(田村耕平)
固相抽出法の基礎(井上嘉則)
ケモメトリックスの基礎(奥山修司)
生体脂質解析における各種質量分析技術と応用例(田口 良)
ナノバイオテクノロジーを基盤としたバイオ分析(加地範匡)
食品中の残留農薬の分析(齋藤 勲)
同位体比質量分析計(IRIS)を用いた食品の原料・原産地判別技術(鈴木彌生子)
参加者: 78 名

10 月 29 日　訪日学者講演会【愛知工業大学】
講演: Trace Analysis Based on Nanomaterial
(Dr. Proespichaya Kanatharana)
参加者: 25 名

11 月 10～11 日　第 43 回中部化学関係学協会支部秋季大会【名古屋工業大学】
特別討論会:未来を支える分析化学
依頼講演:無機イオンの触媒反応で開く微量分析の未来(栗原 誠)
持続的社会構築のための材料分析の展開(柘植 明)
招待講演:精密分析から未来を窺う-微粒子の大きさと重さの高精度計測-(高橋かより)
参加者: 30～50 名

11 月 16～17 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 12 回高山フォーラム
【高山市図書館】
参加者: 67 名

11 月 30 日　講演会【「知の拠点」あいち産業科学技術総合センター】
講演:生体関連分子に光応答する化学センサーの開発と機能性材料への応用(加藤 亮)
生体関連低分子をターゲットとした種々の分析試薬の開発とその機能評価(橋本 剛)
参加者: 18 名

【2013 年度(平成 25)】

(支部長)大谷 肇(副支部長)遠田浩司，手嶋紀雄(支部監事)北川邦行，樋上照男
(庶務幹事)飯國良規，永谷広久(会計幹事)加地範匡，加藤 亮
(常任幹事)梅村知也，江坂幸宏，大橋芳明，小谷 明，加賀谷重浩，勝又英之，熊澤茂則，巽 広輔，田中智一

7 月 12 日　講演会【富山大学工学部】
講演:熱分解分析法の新展開(大谷 肇)
キャピラリー型 1 ステップバイオセンシング系の設計とマルチバイオセンシングデバイス開発への応用(久本秀明)
参加者: 128 名

8 月 30～31 日　第 32 回分析化学中部夏期セミナー
【休暇村能登千里浜コンベンションホール】
中部分析化学奨励賞受賞講演講演:
水素結合を利用するアニオン認識試薬の開発とアニオン認識反応の解析(加藤 亮)
招待講演:トレースアナリシスにおける分離法の創出(平手正孝)
最近の東アジアの大気環境問題(早川和一)
若手依頼講演:
生体高分子 ε-ポリ-L-リジンを対象とした電気分析化学、酸素反応速度増大効果と油水界面移動反応(植松宏平)
参加者: 87 名

10 月 4 日　講演会【信州大学理学部】
講演:イオン溶媒和エネルギーの非ボルン型理論(大堺利行)
モノリス多孔体による固液接触反応プロセスの効率化
(梅村知也)
参加者: 52 名

10 月 24～25 日　第 23 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋大学東山キャンパス】
主題:バイオ分析の基礎と最前線
講演:質量分析法の基礎(石田康行)
クロマトグラフィーの基礎(木村真之)
紫外可視分光測定の基礎と応用(田村耕平)

自動マイクロチップ電気泳動装置によるジェノタイピング応用および遺伝子検出による衛生検査応用のご紹介(曽我部有司)
生物分析情報の取扱いおよび情報解析(加藤竜司)
イメージングのBreakthrough Technology(五十嵐 健)
光学顕微鏡の回析限界を超えた超解像顕微鏡の技術(及川義朗)
参加者: 71名

10月25日　講演会【名古屋大学東山キャンパス】
講演: 電子顕微鏡のイメージから膜タンパク質の立体構造を再構築する～胃プロトンポンプの例を中心として～(阿部一啓)
移植細胞のin vivo蛍光イメージング法(湯川 博)
質量分析イメージング法の開発とバイオ分析への応用(瀬藤光利)
参加者: 62名

11月2～3日　第44回中部化学関係学協会支部秋季大会【静岡大学浜松キャンパス】
特別討論会:食と健康に裨益する分析化学
依頼講演:酸素触媒レドックスサイクリングを用いるヒロドキシルラジカルの高感度検出(巽 広輔)
呼気分析のダイエット指標としての可能性(手嶋紀雄)
塩の品質評価のための分析方法(古賀明洋)
リスクマーカーとしてのDNA損傷体の定量分析プラットフォーム開発(江坂幸宏)
招待講演:非侵襲的試料を用いた疾病診断(豊岡利正)
植物ポリフェノールと脂質膜およびオリゴ糖との分子間相互作用の解析(熊澤茂則)
健康をはかる分析化学～バイオチップ開発最前線(脇田慎一)
ウナギ種のDNA鑑定(常吉俊宏)
参加者: 30～50名

11月15～16日「分析中部・ゆめ21」若手交流会第13回高山フォーラム【高山市図書館】
参加者: 75名

【2014 年度(平成 26)】

(支部長)井村久則(副支部長)小谷明，馬場嘉信(支部監事)樋上照男，大谷 肇
(庶務幹事)永谷広久，村上博哉(会計幹事)加藤 亮，松宮弘明
(常任幹事)江坂幸宏，太田一徳，甲斐穂高，加賀谷重浩，加地範匡，金 継業，栗原 誠，高田主岳，田中智一，牧 輝弥

7 月 11 日　講演会【金沢大学角間キャンパス】
講演:シナジーへの挑戦(井村久則)
迅速な元素分離を可能にする固相抽出材の開発(加賀谷重浩)
尿中代謝物を指標とする大気汚染物質の曝露評価法の開発
(鳥羽 陽)
参加者: 88 名

7 月 29～30 日　第 24 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋工業大学】
主題:分析の基礎から次世代をにらむ電気化学まで
講演:安心・安全な実験のために(大谷 肇)
今さら聞けない時差県の基本(渡辺光義)
標準試料(柘植 明)
分析化学の基礎知識(手嶋紀雄)
生物分析値の取り扱い?分析データを客観的に扱うには?
(加藤竜司)
電気化学の聴診器ーサイクリックボルタンメトリー(高田主岳)
電気化学インピーダンス測定による電極/電解液界面の分析～
周波数解析の基礎から電池の回析まで～(四反田 功)
参加者: 63 名

7 月 30 日　講演会【名古屋工業大学】
講演: 生物機能を応用・模倣した電気化学デバイス～バイオセンサ・
燃料電池およびナノモーターの開発～(四反田 功)
電解抽出・逆抽出を可能にする薄層電解フローセル(吉田裕美)
単層カーボンナノチューブの特異なイオン吸着性能とその応用
(川崎晋司)
参加者: 39 名

9 月 4～5 日　第 33 回分析化学中部夏期セミナー【いこいの村 磯波風(富山市)】

招待講演:高速液体クロマトグラフィーによる金属イオンの定量法の開発-始まりは水俣病だった-(一ノ木 進)

分析化学における科学技術論(丁子哲治)

若手依頼講演:ナノワイヤ構造体を用いた生体分子解析(安井隆雄)

ポスドク・プレドク依頼講演:

最近が細胞内に蓄積した生分解性ポリエステルの反応熱分解ガスクロマトグラフィーによる直接精密分析(シティ バイデュラー)

二次的な相互作用に基づく高選択的分離場の設計と残留農薬分析への応用(三輪俊夫)

廃棄物の資源化を可能にする金属分離技術としてのキレート抽出法の開発(澤井 光)

スケール生成のリアルタイムモニタリングを可能とする光ファイバーセンサーの開発(岡崎琢也)

参加者: 101 名

11 月 7 日　講演会【岐阜薬科大学】

講演:分離場、計測場としての氷(岡田哲男)

ICP-OES, ICP-MS 用試料噴霧器の設計開発-アキレスの踵の克服を目指して-(稲垣和三)

参加者: 50 名

11 月 14～15 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 14 回高山フォーラム【高山市図書館】

参加者: 80 名

11 月 29～30 日 第 45 回中部化学関係学協会支部秋季大会【中部大学春日井キャンパス】

特別討論会:企業・社会の中の分析化学

招待講演:科学社会の『礎』としての分析化学/製品開発と分析化学(井上嘉則)

分析化学の社会的ニーズ(1)/環境化学物質分析の変遷と技術の継承(鈴木 茂)

分析化学の社会的ニーズ(2)/残留農薬分析はどのように役にたってきたのか(斎藤 勲)

分析化学の二面性/先端的分析化学研究の重要性(中村 洋)

【2015 年度(平成 27)】

(支部長)手嶋紀雄(副支部長) 片野 肇，栗原 誠(支部監事)大谷 肇，井村久則
(庶務幹事) 村上博哉，小川数馬(会計幹事)松宮弘明，安井隆雄
(常任幹事)太田一徳，甲斐穂高，加地範匡，金 継業，高田主岳，平 修，牧 輝弥，
間中 淳，リムリーワ

7 月 3 日　講演会【福井大学文京キャンパス】
講演:フロー化学分析法を用いる環境指標・ヒト代謝物質評価法の開発
(手嶋紀雄)
有害微生物を検知する電気化学バイオセンサ(坂元博昭)
ナノ微粒子質量分析の応用～見えないものを見る～(平 修)
参加者: 115 名

8 月 4～5 日　第 25 回基礎及び最新の分析化学講習会【愛知工業大学本山キャンパス】
主題:分析化学の基礎から今流行の分析化学までを俯瞰する
講演:分析化学の基礎(手嶋紀雄)
機器分析の基礎(服部敏明)
化学検出法の基礎(井村久則)
化学濃縮法の基礎(井上嘉則)
分離分析法の基礎(北川慎也)
マイクロ・ナノメートルの空間を利用した最新の分析化学
(加地範匡)
最新の質量分析法(江坂幸宏)
参加者: 47 名

8 月 5 日　講演会【愛知工業大学本山キャンパス】
講演:オンサイト分析機器の開発(高村 弾)
高度化した簡易水質分析器の開発(村居景太)
農業用センサの開発(二川雅登)
参加者: 32 名

8 月 31～9 月 1 日 第 34 回分析化学中部夏期セミナー【三保園ホテル】
中部分析化学奨励賞受賞講演講演:
微量元素の高速固相抽出分離のためのキレート樹脂(間中 淳)
ナノバイオデバイスを用いた生体分子解析法の開発(安井隆雄)

招待講演:
分析・計測における放射光の活用～X 線によるその場観察～(松野信也)
ポスドク・プレドク依頼講演:
HILIC モードにおける無機陰イオンの保持挙動に関する研究(高山信幸)
多分岐高分子による分子包接挙動と界面反応機構の分光電気化学解析(坂江広基)
ODS 中の残存シラノールを逆手にとる金属イオンの固相抽出(大室智史)
Advanced Flow Analysis Systems for Automation of Chemical Analysis(アヤラ ケサダ アレハンドロ)
参加者: 80 名

9 月 28 日　講演会【静岡県立大学】
講演: 質量分析を用いた最新オミクス研究(水野 初)
リポソーム DDS の応用による疾患イメージング研究(清水広介)
細胞情報を対象とする新しい分析法と治療法(片山佳樹)
参加者: 61 名

10 月 17 日　訪日学者講演会【愛知工業大学】
講演: Mass spectrometry-based hair steroid analysis in endocrine diseases(Dr. Man-Ho Choi)
参加者: 160 名

11 月 7～8 日　第 46 回中部化学関係学協会支部秋季大会【三重大学工学部】
特別討論会: 先端科学技術における分析化学
依頼講演: 分子凝集体による微量成分の分離濃縮(松宮弘明)
液化ガスを移動相とする超低温液体クロマトグラフィーの開発(北川慎也)
水処理 LCA 分野における分析化学の重要性(甲斐穂高)
有機－無機ハイブリッド光触媒の合成とその分析化学的特徴(勝又英之)
招待講演: 微量元素の高速固相抽出分離のためのキレート樹脂(加賀谷重浩)
リン酸カルシウム塩の高機能化と環境分野への利活用(袋布昌幹)
参加者: 76 名

11 月 13～14 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 15 回高山フォーラム
【高山市図書館】
講演: 仕掛けよ常に、備えよ常に-分野融合は青い鳥(寺本華奈江)
参加者: 84 名

1 月 6 日　訪日学者講演会【名古屋工業大学】
講演: MASS SPECTROMETRY IN POLYMER CHEMISTRY A sneak peak of research activities (Dr. Thierry Fouquet)
参加者: 30 名

【2016 年度(平成 28)】

(支部長)小谷 明(副支部長)加賀谷重浩，高田主岳(支部監事)井村久則，手嶋紀雄
(庶務幹事)小川数馬，平 修(会計幹事)安井隆雄，安井孝志
(常任幹事)石田康行，甲斐穂高，倉光英樹，齊戸美弘，高橋 透，巽 広輔，柘植 明，長谷川 浩，藤本忠蔵，松宮弘明，リムリーワ

6 月 24 日　講演会【富山大学理学部】
講演:ヒト血清アルブミンの薬物運搬における金属の役割(小谷 明)
ルーズパウダー法で調整した土壌試料の蛍光 X 線分析の課題(丸茂克美)
炭素滴電極を用いるポーラログラフィー(巽広輔)
参加者: 100 名

8 月 30～31 日　第 26 回基礎及び最新の分析化学講習会【中部大学名古屋キャンパス】
主題:食品のリスク管理
講演:残農分析スクリーニング法の在り方(斎藤 勲)
形にこだわらず、自社でできるフードディフェンスとは機器分析の基礎(齋藤 希)
わかめ製品における原料産地判別への取り組み(絵面智宏)
飲料製品における異物分析技術について(伊藤勇二)
化学分析の大切さと「異臭分析」のやりがい(加藤寛之)
カビ毒（マイコトキシン）の法規制化と試験法(中島正博)
食物アレルゲン検査によるリスク管理(久保田 元)
食品分析における信頼性確保への取組(菊川浩史)
参加者: 39 名

8 月 31 日　講演会【中部大学名古屋キャンパス】
講演: 残農分析における自動精製装置(佐々野僚一)
イムノセンサーによる残農検査(三宅司郎)
データベース内蔵 GC-MS/MS による異臭分析(高倉誠人)
参加者: 39 名

9 月 3～4 日 第 35 回分析化学中部夏期セミナー【リトリートたくら】

講演:溶液界面における蛍光性色素の電位依存吸着配向特性の高感度解析(山本 翔)

多機能性分子プローブによる複数の癌病変部位の同時検出(石崎淳志)

色彩測定を用いた環境試料の簡易評価手法の開発・土壌, 積雪表面を対象として(佐澤和人)

参加者: 107 名

9 月 26 日 講演会【鈴鹿工業高等専門学校】

講演: ぬめりという視点からのバイオフィルム分析について(小川亜希子)

バイオマスエネルギー利用拡大に貢献する分析化学の重要性(山本康介)

環境分析における分析値の信頼性を確立するために(北出和久)

参加者: 24 名

11 月 5～6 日 第 47 回中部化学関係学協会支部秋季大会【豊橋技術科学大学】

特別討論会:世界に発信する日本の分析化学

依頼講演: 熱分解分析法の応用拡大を目指した新たな展開(大谷 肇)

機能性モノリス型キャピラリーカラムの迅速調整～マイクロ波の効果について～(リムリーワ)

招待講演: 特異的相互作用を利用する分離分析(大塚浩二)

キラルアミノ酸分析が拓く未来の医療(浜瀬健司)

参加者: 76 名

11 月 11～12 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 16 回高山フォーラム【高山市図書館】

講演:分子・原子を見る目-質量分析-がとらえる地球・生命・化学(本郷やよい)

参加者: 85 名

【2017 年度(平成 29)】

(支部長)片野 肇 (副支部長)石田康行，長谷川浩(支部監事)手嶋紀雄，小谷 明
(庶務幹事)平 修，加地範匡(会計幹事)安井孝志，湯川 博
(常任幹事)石田康行，江坂幸宏，小川数馬，甲斐穂高，倉光英樹，齊戸美弘，高橋 透，巽 広輔，柘植 明，藤本忠蔵，松宮弘明

6 月 30 日　講演会【金沢大学角間キャンパス】
講演: 青色モリブドケイ酸の生成に基づく単糖の比色分析と酵素アッセイへの応用(片野 肇)
生体機能の非侵襲的分析のための生体分子イメージング(天満 敬)
参加者: 63 名

8 月 29～30 日　第 36 回分析化学中部夏期セミナー【高山市図書館 (煥章館)】
中部分析化学奨励賞受賞講演:
酸化還元酵素および天然ポリアミン化合物に関する生物電気化学的研究(植松宏平)
招待講演:社会技術としての合意形成と環境問題(前川智美)
参加者: 74 名

9 月 19～20 日　第 27 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋大学東山キャンパス】
主題:1 日目:分析の基礎知識
2 日目: キャラクタリゼーションの先進技術
講演:分析化学の基礎(手嶋紀雄)
標準試料の基礎(前川智美)
電気化学測定の基礎(高田主岳)
分離分析の基礎(北川慎也)
バイオ分析の基礎(加地範匡)
有機物質のキャラクタリゼーション(石田康行)

9 月 20 日　講演会【名古屋大学東山キャンパス】
講演: 界面の自発的流動に伴う非線形現象(南齋 勉)
個体 NMR の材料研究への活用(金橋康二)
ナノ粒子や薄膜などの作成と評価、応用(八木伸也)
参加者: 52 名

9 月 29 日　　講演会【信州大学理学部】
講演:ハイブリッドカーボン薄膜電極を用いる電気化学分析(丹羽 修)
イオン液体の電気化学界面をみる・つかう(西 直哉)
参加者: 95 名

11 月 11～12 日 第 48 回中部化学関係学協会支部秋季大会【岐阜大学工学部】
特別討論会:分析化学が切り拓くエネルギー・環境問題の最前線
依頼講演: 光触媒薄膜による環境問題解決の糸口(勝又英之)
レーザーイオン化法を用いた環境計測およびエマルジョン評価(内村智博)
招待講演: 階層的多孔構造をもつ酸化物の作製と分析化学への応用(中西和樹)
二酸化炭素分離回収技術開発の動向(余語克則)

11 月 17～18 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 17 回高山フォーラム
【高山市図書館】
参加者: 75 名

【2018 年度(平成 30)】

(支部長)馬場嘉信(副支部長)金子 聡，高山勝巳(支部監事)小谷 明，片野 肇
(庶務幹事)安井隆雄，松宮弘明(会計幹事)湯川 博，奥山修司
(常任幹事) 大橋芳明，小川数馬，江坂幸宏，北川慎也，栗原 誠，後反克典，
袋布昌幹，巽 広輔，古川真衣，村上博哉

7 月 6 日　　講演会【福井大学】
講演: 原子スペクトル法による地質・環境試料の元素分析(後反克典)
がんのセラノスティクス（診断+治療）を目的とした放射性
プローブの開発研究(小川数馬)
ナノバイオデバイスと AI が拓く次世代医療・ヘルスケア
(馬場嘉信)

8 月 30～31 日　第 37 回分析化学中部夏期セミナー【すかっとランド九頭竜（福井市)】
中部分析化学奨励賞受賞講演:
DNA 損傷体定量法の高感度化および前処理手法の高性能化に関する研究
(村上博哉)
依頼講演: 分析化学こそデータサイエンスのフロンティア(森田成昭)
参加者: 156 名

11 月 2 日　　講演会【岐阜薬科大学】
講師:久保拓也，齋藤伸吾

11 月 3～4 日 第 49 回中部化学関係学協会支部秋季大会【名古屋大学東山キャンパス】
特別討論会:分析化学が実現する未来社会
依頼講演: o-SWCNTs 近赤外蛍光イメージングプローブの生体内挙動を
評価した多角的分析(竹内 司)
深層学習とバイオメディカル画像データへの応用(新岡宏彦)
招待講演:モジュール型人工分子ー生体分子ハイブリッドの環境応答機
能発現(池田 将)
TRAP 提示法を用いた迅速な人工抗体創製(村上 裕)

11 月 13 日　第 28 回基礎及び最新の分析化学講習会【名古屋工業大学】
主題:1 日目: 分析の基礎岸城
2 日目: 最新の分析技術

講演:分析化学の基礎(手嶋紀雄)
原子分光法の基礎(松宮弘明)
キャピラリー電気泳動法の基礎(江坂幸宏)
液体クロマトグラフィーの基礎(北川慎也)
質量分析の基礎(石田康行)
小角光散乱法による高分子ナノ構造解析(山本勝宏)
最新の近赤外イメージング(湯川 博)
参加者: 29 名

11 月 14 日　講演会【名古屋工業大学】
主題:質量分析法の最新の応用事例
講演: 高分子材料分析への質量分析法の最新応用例(大谷 肇)
液相および気相分離を駆使したプロテオーム解析(石濱 泰)
無機質量分析法の測定原理と環境化学的応用(谷水雅治)
参加者: 42 名

11 月 16～17 日「分析中部・ゆめ 21」若手交流会第 18 回高山フォーラム
【高山市図書館】
参加者: 75 名

別表1　講演会

年度	開催日	会場
1958		
1959	6月10日	名古屋市工業研究所
	11月26日	名古屋工業技術試験所
	1月28日	三晃社ホール
1960	4月20日	名古屋市中区役所
	8月11日	名古屋市工業研究所
	9月17日	金沢大学理学部
	2月20日	愛知県文化会館
1961	11月18日	荒川長太郎合名会社
	11月29日	富山県工業試験場
1962		
1963		
1964		福井大学
1965		
1966		
1967	7月5日	名古屋市科学館
	2月6日	名古屋市科学館
1968	1月25日	静岡大学工学部
1969	11月8日	福井大学教育学部
	12月8日	名古屋市工業研究所
1970		
1971	7月3日	信州大学理学部
	9月11日	富山県民会館
	11月13日	福井大学工学部
1972	11月25日	金沢大学工学部
	1月16日	中部化学技術センター
1973	2月2日	静岡大学工学部
1974	11月9日	福井大学工学部
	12月5日	四日市農協会館
1975	11月7日	富山県薬業会館
	1月31日	静岡大学教養部
1976	2月1日	信州大学工学部
	2月4日	金沢大学工学部
1977	1月23日	四日市農協会館
	1月27日	富山大学
1978	6月6,7日	名古屋市工業研究所
	11月11日	福井大学工学部
	11月25日	王山会館
1979	11月9日	金沢大学理学部
	1月23日	岐阜大学工学部
1980	9月13日	富山大学理学部
	10月31日	信州大学理学部
	11月28日	名古屋大学豊田講堂
	1月30日	富山大学理学部
1981	7月4日	金沢大学教養部
	11月28日	静岡大学教養部
1982	4月20日	愛知県厚生年金会館
	11月19日	福井大学教育学部
	1月21日	信州大学工学部
1983	6月17日	金沢大学理学部
	7月7日	岐阜歯科大学
	11月12日	富山大学
	11月22日	名古屋大学アイソトープ
1984	11月16日	富山大学教育学部
	11月29日	名古屋工業大学

1984	1月19日	静岡薬科大学
1985	6月21日	金沢大学
	12月12日	名古屋大学理学部
	2月12日	豊橋技術科学大学
1986	7月1日	福井大学教育学部
	7月4日	名古屋工業大学
	12月11日	岐阜大学
1987	6月26日	富山大学理学部
	10月31日	名古屋工業大学
	11月12日	三重大学工学部
1988	6月10日	金沢大学理学部
	10月7日	愛知県厚生年金会館
	11月28日	信州大学理学部
1989	6月17日	福井大学教育学部
	6月30日	朝日大学
	11月13日	名古屋工業技術試験所
1990	5月12日	名古屋工業大学
	6月15日	金沢大学工学部
	11月8日	浜松医科大学
1991	6月14日	富山大学教育学部
	12月10日	名古屋市工業試験所
1992	6月24日	信州大学理学部
	7月14日	富山大学工学部
	9月19日	名古屋大学シンポジオン
1993	7月2日	金沢大学工学部
	12月4日	
	1月24日	グランパレホテル
1994	7月8日	福井大学教育学部
	11月25日	愛知工業大学
	11月28日	三重大学工学部
1995	6月23日	富山大学理学部
	7月17日	静岡大学工学部
	1月16日	名古屋大学シンポジオン
1996	6月21日	金沢大学理学部
	10月31日	名古屋大学豊田講堂
	11月5日	じばさん三重
1997	6月20日	北陸公衆衛生研究所
	7月18日	愛知工業大学
	8月2日	名古屋ガーデンパレス
	11月14日	信州大学工学部
1998	6月19日	富山大学教育学部
	8月20日	岐阜未来会館
	1月22日	名古屋ガーデンパレス
1999	6月4日	金沢大学工学部
	7月13日	名古屋工業大学
	7月16日	静岡県長泉町コミュニティ
2000	6月16日	福井大学教育地域科学部
	6月24日	三重大学工学部
	7月28日	愛知工業大学
2001	6月18日	富山県民会館
	11月30日	信州大学理学部
	12月7日	豊橋技術科学大学
2002	6月21日	金沢大学
	10月18日	名古屋大学VBL
	11月8日	岐阜薬科大学
2003	6月13日	福井大学
	7月14日	浜松医科大学
	11月28日	産業技術総合研究所中部
2004	6月18日	富山大学工学部
2004	7月27日	愛知工業大学
	10月15日	三重大学工学部

2005	6月17日	金沢大学角間キャンパス
	6月24日	名古屋工業大学
	11月17日	信州大学工学部
2006	7月14日	福井大学工学部
	11月2日	岐阜薬科大学
	12月1日	名古屋大学VBL
2007	6月27日	富山大学理学部
	11月3日	静岡県立大学小講堂
	11月16日	名古屋大学
2008	6月20日	金沢大学自然科学研究所
	11月28日	三重大学工学部情報棟1F多目的会議室
	12月22日	豊橋技術科学大学　A2-101
2009	6月26日	福井大学文京キャンパス
	10月16日	信州大学松本キャンパス
	11月18日	産業技術総合研究所
2010	7月2日	富山大学理学部多目的ホール（2号館2階）
	9月3日	じゅうろくプラザ　小会議室1（5階）
	10月8日	中部大学春日井キャンパスリサーチセンター大会議室
2011	6月24日	金沢大学角間キャンパス総合教育講義棟
	11月14日	静岡県立大学小講堂
	12月11日	名古屋大学東山キャンパス　IB電子情報館
2012	7月13日	福井大学文京キャンパス　アカデミーホール集会室
	9月28日	三重大学社会連携研究センター新産業創製研究拠点2Fセミナー室
	11月30日	「知の拠点」あいち産業科学技術総合センター1F講習会室
2013	7月12日	富山大学工学部大会議室
	10月4日	信州大学理学部C棟大会議室
	10月25日	名古屋大学東山キャンパス　ベンチャービジネスラボラトリー
2014	7月11日	金沢大学角間キャンパス（自然科学研究棟レクチャーホール）
	7月30日	名古屋工業大学（19号館602室）
	11月7日	岐阜薬科大学（本部校舎）
2015	7月3日	福井大学文京キャンパス
	9月28日	静岡県立大学小講堂
	8月5日	愛知工業大学本山キャンパス
2016	6月24日	富山大学理学部多目的ホール（2号館2階）
	8月31日	中部大学名古屋キャンパス
	9月26日	鈴鹿工業高等専門学校　マルチメディア棟　視聴覚室
2017	6月30日	金沢大学角間キャンパス
	9月20日	名古屋大学東山キャンパス野依記念学術交流館
	9月29日	信州大学理学部
2018	7月6日	福井大学
	11月2日	岐阜薬科大学本部校舎　2F　大学院講義室
	11月14日	名古屋工業大学　4号館　会議室3（2階）

別表 2-1 講習会

	開催日	会　場
第 1 回講習会	1959 年 6 月 25 日～27 日	富山大学工学部、富山県工業試験場
第 2 回講習会	1960 年 8 月 25 日～27 日	名古屋大学工学部
第 3 回講習会	1961 年 8 月 25 日～26 日	名古屋市立大学薬学部
第 4 回講習会	1962 年 8 月 28 日～30 日	名古屋工業技術試験場
第 5 回講習会	1963 年 8 月 25 日～28 日	名古屋工業大学　他
第 6 回講習会	1964 年 8 月 27 日～29 日	名古屋市立大学薬学部
第 7 回講習会	1965 年 8 月 26 日～27 日	静岡薬科大学
第 8 回講習会	1966 年 8 月 25 日～27 日	名古屋大学工学部　他
第 9 回講習会	1967 年 8 月 24 日～26 日	金沢大学理学部、工学部
第 10 回講習会	1968 年 8 月 27 日～29 日	名古屋工業大学
第 11 回講習会	1969 年 8 月 25 日～27 日	名古屋大学工学部
第 12 回講習会	1970 年 8 月 25 日～27 日	名城大学薬学部、名古屋大学工学部
第 13 回講習会	1971 年 8 月 25 日～27 日	名古屋工業技術試験所
第 14 回講習会	1972 年 8 月 23 日～25 日	名古屋市立大学薬学部
第 15 回講習会	1973 年 8 月 23 日～25 日	金沢大学工学部、理学部、薬学部
第 16 回講習会	1974 年 8 月 25 日	静岡薬科大学
第 17 回講習会	1975 年 8 月 20 日～22 日	名古屋市立大学薬学部
第 18 回講習会	1976 年 8 月 18 日～20 日	名古屋大学工学部
第 19 回講習会	1977 年 8 月 25 日～26 日	名古屋大学工学部、名古屋工業大学
第 20 回講習会	1978 年 8 月 24 日	名城大学薬学部
第 21 回講習会	1979 年 8 月 22 日～23 日	名古屋大学工学部
第 22 回講習会	1980 年 8 月 19 日～20 日	名古屋大学工学部
第 23 回講習会	1981 年 8 月 26 日～28 日	名古屋工業大学

別表2-2　パソコン講習会

	開催日	会　場
パソコンによる化学計測実習	1986年3月13日～15日	豊橋技術科学大学
第1回化学パソコン懇談会	1986年7月25日～26日	京都工芸繊維大学
第2回化学パソコンソフトウエア研究討論会	1987年11月4日～5日	埼玉大学
第3回パソコンのインターフェース回路実習	1987年7月23日～25日	名古屋大学工学部
第4回パソコンのためのインターフェース回路実習	1988年7月28日～30日	豊橋技術科学大学
第5回パソコンのためのインターフェース回路実習	1989年7月27日～29日	信州大学農学部
第4回化学パソコンソフトウエア研究討論会	1989年11月10日～11日	福井工業高等専門学校
第6回パソコンのためのインターフェース回路実習	1990年7月26日～27日	名古屋大学工学部
第7回パソコンのためのインターフェース回路実習	1991年7月18日～19日	豊橋技術科学大学
第8回パソコンのためのインターフェース回路実習	1992年7月16日～17日	東京理科大学神楽坂校舎
第9回パソコンのためのインターフェース回路実習	1993年7月15日～16日	星薬科大学
第10回パソコンのためのインターフェース回路実習	1994年8月25日～26日	立教大学
第11回パソコンのためのインターフェース回路実習	1996年7月25日～26日	名古屋大学工学部
第12回パソコンのためのインターフェース回路実習	1997年7月24日～25日	星薬科大学
第13回パソコンのためのインターフェース回路実習	1998年7月23日～24日	名古屋大学工学部
第14回パソコンのためのインターフェース回路実習	1999年7月29日～30日	東京都立大学

別表2-3 基礎及び最新の分析化学講習会

	開催日	会場
第1回基礎及び最新の分析化学講習会	1991年10月31日～11月1日	名古屋工業大学
第2回基礎及び最新の分析化学講習会	1992年10月12日～13日	名古屋市工業研究所
第3回基礎及び最新の分析化学講習会	1993年10月28日～29日	富山大学
第4回基礎及び最新の分析化学講習会	1994年11月17日～18日	名古屋市工業研究所
第5回基礎及び最新の分析化学講習会	1995年10月16日～17日	名古屋市工業研究所
第6回基礎及び最新の分析化学講習会	1996年11月11日～12日	名古屋市工業研究所
第7回基礎及び最新の分析化学講習会	1997年11月6日～7日	名古屋工業大学
第8回基礎及び最新の分析化学講習会	1998年11月9日～10日	名古屋市工業研究所
第9回基礎及び最新の分析化学講習会	1999年11月18日～19日	名古屋工業大学
第10回基礎及び最新の分析化学講習会	2000年11月16日～17日	フェニックスプラザ北陸公衆衛生研究所
第11回基礎及び最新の分析化学講習会	2001年9月25日～26日	名古屋市工業研究所
第12回基礎及び最新の分析化学講習会	2002年10月24日～25日	名古屋市工業研究所
第13回基礎及び最新の分析化学講習会	2003年10月23日～24日	信州大学理学部
第14回基礎及び最新の分析化学講習会	2004年11月11日～12日	金沢工業大学
第15回基礎及び最新の分析化学講習会	2005年11月10日～11日	三重北勢地域地場産業振興センター
第16回基礎及び最新の分析化学講習会	2006年10月26日～27日	名古屋市工業研究所
第17回基礎及び最新の分析化学講習会	2007年10月10日～11日	名古屋市工業研究所
第18回基礎及び最新の分析化学講習会	2008年11月27日～28日	富山県教育文化会館
第19回基礎及び最新の分析化学講習会	2009年9月10日～11日	名古屋大学　東山地区
第20回基礎及び最新の分析化学講習会	2010年10月18日～19日	名古屋工業大学
第21回基礎及び最新の分析化学講習会	2011年10月6日～7日	1日目：愛知工業大学自由が丘キャンパス、2日目：愛知工業大学八草キャンパス
第22回基礎及び最新の分析化学講習会	2012年10月11日～12日	1日目：名古屋大学東山キャンパス、2日目：中部大学春日井キャンパス
第23回基礎及び最新の分析化学講習会	2013年10月24日～25日	名古屋大学東山キャンパス
第24回基礎及び最新の分析化学講習会	2014年7月29日～30日	名古屋工業大学（19号館602室）
第25回基礎及び最新の分析化学講習会	2015年8月4日～5日	愛知工業大学本山キャンパス
第26回基礎及び最新の分析化学講習会	2016年8月30日～31日	中部大学名古屋キャンパス
第27回基礎及び最新の分析化学講習会	2017年9月19日～20日	名古屋大学東山キャンパス野依記念学術交流館
第28回基礎及び最新の分析化学講習会	2018年11月13日～14日	名古屋工業大学　4号館　会議室3（2階）

別表3　分析化学中部夏期セミナー

	開催日	会場
第1回夏期セミナー	1982年8月26日～27日	和倉逓信保養所
第2回夏期セミナー	1983年8月24日～25日	和倉逓信保養所
第3回夏期セミナー	1984年8月27日～28日	地方公務員共済組合浜名荘
第4回分析化学夏期セミナー	1985年8月29日～30日	地方公務員共済組合浜名荘
第5回夏期セミナー	1986年8月29日～30日	石川県辰口町総合福祉会館
第6回夏期セミナー	1987年8月28日～29日	文部省共済組合あづみ荘
第7回夏期セミナー	1988年8月29日～30日	サンピア敦賀
第8回夏期セミナー	1989年8月25日～26日	サンピア岐阜
第9回夏期セミナー	1990年8月30日～31日	立山国際ホテル
第10回夏期セミナー	1991年8月19日～20日	浜名荘
第11回夏期セミナー	1992年8月28日～29日	つどいの丘：全トヨタ労連研修センター
第12回夏期セミナー	1993年8月27日～28日	ほくりく荘
第13回夏期セミナー	1994年8月27日～28日	山王閣
第14回夏期セミナー	1995年8月25日～26日	恵那峡グランドホテル
第15回夏期セミナー	1996年8月23日～24日	呉羽ハイツ
第16回夏期セミナー	1997年8月22日～23日	三河ハイツ
第17回夏期セミナー	1998年8月29日～30日	いこいの村　愛知
第18回分析化学中部夏期セミナー	1999年8月28日～29日	三重県二見町富士見館
第19回分析化学中部夏期セミナー	2000年8月25日～26日	石川県羽咋郡志賀町いこいの村
第20回分析化学中部夏期セミナー	2001年8月21日～22日	大垣フォーラムホテル
第21回分析化学中部夏期セミナー	2002年8月31日～9月1日	国民年金保養センター
第22回分析化学中部夏期セミナー	2003年8月20日～21日	ポートヒル芳泉
第23回分析化学中部夏期セミナー	2004年9月9日～10日	ウェルサンピア伊勢
第24回分析化学中部夏期セミナー	2005年8月26日～27日	松本市浅間温泉文化センター
第25回分析化学中部夏期セミナー	2006年8月19日～20日	ホテル日航豊橋
第26回分析化学中部夏期セミナー	2007年9月8日～9日	インテック大山研修センター
第27回分析化学中部夏期セミナー	2008年8月18日～19日	うすずみ温泉四季彩館（岐阜県）
第28回分析化学中部夏期セミナー	2009年8月18日～19日	サンレイク美浜（浜松市）
第29回分析化学中部夏期セミナー	2010年8月18日～19日	リトリートたくら（福井県南条郡南越前町）
第30回分析化学中部夏期セミナー	2011年8月31日～9月1日	三重大学、プラザ洞津
第31回分析化学中部夏期セミナー	2012年8月31日～9月1日	信州大学、みやま荘
第32回分析化学中部夏期セミナー	2013年8月30日～31日	休暇村能登千里浜コンベンションホール
第33回分析化学中部夏期セミナー	2014年9月4日～5日	いこいの村　磯波風（いそっぷ）（富山市）
第34回分析化学中部夏期セミナー	2015年8月31日～9月1日	三保園ホテル
第35回分析化学中部夏期セミナー	2016年9月3日～4日	リトリートたくら
第36回分析化学中部夏期セミナー	2017年8月29日～30日	高山市図書館（煥章館）、お宿山久
第37回分析化学中部夏期セミナー	2018年8月30日～31日	すかっとランド九頭竜（福井市）

別表4　若手研究交流会

	開催日	会場
分析化学会若手勉強会第1回中部支部分析化学フォーラム in 北陸	1995年11月18日～11月19日	うみの宿「さえ」
分析化学会若手勉強会分析中部・ゆめ21企画	1995年12月5日	名古屋大学工学部
分析化学会若手勉強会第2回中部支部分析化学フォーラム in 北陸	1996年7月5日	石川ハイテク交流センター
分析化学会若手勉強会第3回中部支部分析化学フォーラム in 北陸	1996年11月15日	ほくりく荘
分析化学会若手勉強会分析中部・ゆめ21企画　若手研究交流会	1996年11月30日～12月1日	愛知青少年会館
分析中部・ゆめ21企画第4回分析化学フォーラム in 北陸	1997年11月7日～11月8日	雨晴ハイツ
分析中部・ゆめ21企画第2回若手交流会	1997年12月20日	名古屋工業大学講堂会議場
分析中部・ゆめ21企画第5回分析化学フォーラム in 北陸	1998年10月30日～10月31日	鯖江青年の家
分析中部・ゆめ21「若手交流会'99」	1999年10月23日～10月24日	愛知県津島勤労福祉会館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会' 00	2000年10月20日～10月21日	㈱インテック大山研修センター
「分析中部・ゆめ21」若手交流会' 01	2001年12月7日～12月8日	高山市民文化会館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第2回高山フォーラム	2002年11月15日～11月16日	高山市民文化会館
中部若手交流会　第3回高山フォーラム	2003年11月28日～11月29日	高山市民文化会館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第4回高山フォーラム	2004年11月26日～11月27日	高山市民文化会館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第5回高山フォーラム	2005年11月25日～11月26日	高山市民文化会館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第6回高山フォーラム	2006年11月17日～11月18日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第7回高山フォーラム	2007年11月22日～11月23日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第8回高山フォーラム	2008年11月21日～11月22日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第9回高山フォーラム	2009年11月13日～11月14日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第10回高山フォーラム	2010年11月12日～11月13日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第11回高山フォーラム	2011年11月11日～11月12日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第12回高山フォーラム	2012年11月16日～11月17日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第13回高山フォーラム	2013年11月15日～11月16日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第14回高山フォーラム	2014年11月14日～11月15日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第15回高山フォーラム	2015年11月13日～11月14日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第16回高山フォーラム	2016年11月11日～11月12日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第17回高山フォーラム	2017年11月17日～11月18日	高山市図書館
「分析中部・ゆめ21」若手交流会第18回高山フォーラム	2018年11月16日～11月17日	高山市図書館

別表5　中部分析化学奨励賞

2001年	佐藤　浩昭（名城大学農学ハイテクリサーチセンター　特別研究員） 「熱分解分析法およびパルスレーザーイオン化質量分析法による合成および天然高分子材料の新しい分析法の開発」
2002年	加藤　大（静岡県立大学　講師） 「生体分子を利用した高性能ハイスループット解析法の開発」
	金子　聡（三重大学工学部　助手） 「原子スペクトル分析法による環境試料の高感度分析法の開発」
2004年	勝又　英之（三重大学工学部） 「環境汚染物質の新規分離・分析法の開発とその環境浄化法への応用」
	松宮　弘明（名古屋大学大学院工学研究科） 「新規金属イオン認識試薬の開発と環境および材料分析への応用」
2005年	朱　彦北（名古屋大学大学院工学研究科） 「天然水中微量金属の多元素濃縮・定量キレート樹脂充填ミニカラムの開発及び応用研究」
	牧　輝弥（金沢大学大学院自然科学研究科物質科学専攻） 「希釈培養法MPNと16rDNAのRELP解析を併用した有機ヒ素分解細菌群の環境分析技術の開発」
2006年	加地　範匡（名古屋大学大学院工） 「ナノ空間を利用した新規DNA解析法の開発」
	倉光　英樹（富山大学大学院理工） 「電気化学的手法を用いた新規イムノアッセイ及びイオンチャンネル型センサーの開発」
	長谷川　拓也（名古屋大学大学院工） 「HPLC/ICP-MS複合分析システムを用いる生体試料中微量元素の化学形態別分析に関する研究」
2007年	Lim Lee Wah（岐阜大学工学部） 「キャピラリー液体クロマトグラフィーのためのマイクロフロー制御技術の開発」

別表 5　　中部分析化学奨励賞

2012 年	加藤　亮　（豊橋技術科学大学） 「水素結合を利用するアニオン認識比色試薬の開発と界面アニオン認識への展開」
2014 年	間中　淳　（富山高等専門学校） 「マイクロプレート法を用いた微少体積試料の高性能簡易計測法の創出」 安井　隆雄（名古屋大学大学院工学研究科） 「ナノバイオデバイスを用いた生体分子解析法の開発」
2018 年	村上　博哉（愛知工業大学） 「DNA 損傷体に関する有機化学的基礎研究と新規高感度分析手法開発に関する研究」

別表 6　中部分析化学功績賞

2003 年	河口贋司（名古屋大学工学部），後藤正志（岐阜薬科大学薬学部），野村俊明（信州大学理学部）， 舟橋重信（名古屋大学理学部），三井利幸（愛知科学捜査研究所），山田碩道（名古屋工業大学工学部）
2005 年	板谷芳京（金沢大学薬学部），佐々木与志実（福井工業高等専門学校），野村 昇（富山大学教育学部）
2006 年	中村俊夫（信州大学理学部）
2007 年	田口 茂（富山大学院理工），島津製作所名古屋支店，日本分光株式会社名古屋サービスセンター
2010 年	酒井忠雄（愛知工業大学工学部）
2011 年	平出正孝（名古屋大学工学部）
2016 年	宇野文二（岐阜薬科大学薬学部），樋上照男（信州大学理学部）

別表7　中部化学関係学協会連合秋季大会

	開催日	会場
第1回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1969年10月13日～16日	名城大学薬学部
第2回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1970年10月16日～18日	名古屋大学工学部
第3回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1971年10月16日～19日	名古屋大学工学部
第4回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1972年10月11日～14日	中京大学
第5回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1973年10月16日～17日	名古屋工業大学
第6回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1974年10月16日～18日	名古屋大学工学部
第7回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1975年10月20日～23日	名古屋大学工学部
第8回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1976年10月16日～18日	名古屋大学農学部
第9回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1977年10月16日～18日	名古屋工業大学
第10回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1979年10月4日～6日	静岡大学工学部
第11回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1980年10月16日～18日	名古屋大学工学部
第12回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1981年10月8日～10日	名古屋大学教養部
第13回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1982年10月7日～9日	三重大学教育学部
第14回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1983年10月16日～18日	名古屋工業大学
第15回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1984年10月4日～6日	岐阜大学
第16回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1985年11月27日～29日	豊橋技術科学大学
第18回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1987年10月1日～3日	信州大学工学部
第19回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1988年10月16日～18日	名古屋大学工学部
第20回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1989年10月3日～5日	静岡大学大谷キャンパス
第21回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1990年10月11日～13日	名古屋大学教養部
第22回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1991年10月2日～4日	三重大学
第23回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1992年10月5日～7日	愛知工業大学
第24回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1993年10月4日～6日	岐阜大学工学部
第26回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1995年9月25日～27日	信州大学松本キャンパス
第27回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1996年10月1日～3日	名古屋工業大学
第28回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1997年10月4日～5日	静岡大学浜松キャンパス
第29回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1998年10月3日～4日	豊橋技術科学大学
第30回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	1999年10月2日～3日	三重大学工学部
第31回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2000年9月29日～30日	愛知工業大学
第32回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2001年10月5日～6日	岐阜大学柳戸キャンパス
第33回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2002年10月5日～6日	名古屋工業大学
第34回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2003年9月9日～10日	信州大学繊維学部
第35回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2004年9月17日～18日	名古屋大学
第36回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2005年9月23日～24日	静岡県コンベンションアーツセンター
第37回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2006年11月12日～13日	愛知工業大学
第38回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2007年11月10日～11日	三重大学工学部
第39回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2008年11月8日～9日	名古屋大学東山キャンパス
第40回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2009年11月7日～8日	岐阜大学工学部
第41回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2010年11月6日～7日	東橋技術科学大学
第42回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2011年11月5日～6日	信州大学工学部
第43回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2012年11月10日～11日	名古屋工業大学
第44回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2013年11月2日～3日	静岡大学浜松キャンパス
第45回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2014年11月29日～30日	中部大学
第46回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2015年11月7日～8日	三重大学
第47回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2016年11月5日～6日	豊橋技術科学大学
第48回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2017年11月11日～12日	岐阜大学・工学部
第49回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	2018年11月3日～4日	名古屋大学東山キャンパス

別表8　日本分析化学会中部支部　歴代支部長

1958年度	（昭33）	菅原 健	名古屋大学理学部	昭和３３．３．１～３４．２．２８
1959年度	（昭34）	内藤多喜夫	名古屋市立大学薬学部	昭和３４．３．１～３５．２．２９
1960年度	（昭35）	道野鶴松	名古屋工業大学	昭和３５．３．１～３６．２．２８
1961年度	（昭36）	山崎一雄	名古屋大学理学部	昭和３６．３．１～３７．２．２８
1962年度	（昭37）	武内次夫	名古屋大学工学部	昭和３７．３．１～３８．２．２８
1963年度	（昭38）	木羽敏泰	金沢大学理学部	昭和３８．３．１～３９．２．２９
1964年度	（昭39）	木下弥兵衛	名古屋市立大学薬学部	昭和３９．３．１～４０．２．２８
1965年度	（昭40）	小玉数信	名古屋市工業研究所	昭和４０．３．１～４１．２．２８
1966年度	（昭41）	森田　清	名古屋工業技術試験所	昭和４１．３．１～４２．２．２８
1967年度	（昭42）	武内次夫	名古屋大学工学部	昭和４２．３．１～４３．２．２９
1968年度	（昭43）	小田仲彬	日本曹達（株）	昭和４３．３．１～４４．２．２８
1969年度	（昭44）	田中元治	名古屋大学理学部	昭和４４．３．１～４５．２．２８
1970年度	（昭45）	桜場周吉	静岡大学工学部	昭和４５．３．１～４６．２．２８
1971年度	（昭46）	水池　敦	名古屋大学工学部	昭和４６．３．１～４７．２．２９
1972年度	（昭47）	石井大道	名古屋大学工学部	昭和４７．３．１～４８．２．２８
1973年度	（昭48）	上田俊三	金沢大学工学部	昭和４８．３．１～４９．２．２８
1974年度	（昭49）	入谷信彦	静岡薬科大学	昭和４９．３．１～５０．２．２８
1975年度	（昭50）	喜谷喜徳	名古屋市立大学薬学部	昭和５０．３．１～５１．２．２９
1976年度	（昭51）	山寺秀雄	名古屋大学理学部	昭和５１．３．１～５２．２．２８
1977年度	（昭52）	神原富尚	静岡大学理学部	昭和５２．３．１～５３．２．２８
1978年度	（昭53）	宮崎元一	金沢大学薬学部	昭和５３．３．１～５４．２．２８
1979年度	（昭54）	鈴木正巳	三重大学工学部	昭和５４．３．１～５５．２．２９
1980年度	（昭55）	柴田正三	名古屋工業技術試験所	昭和５５．３．１～５６．２．２８
1981年度	（昭56）	中川元吉	名古屋工業大学	昭和５６．３．１～５７．２．２８
1982年度	（昭57）	寺田喜久雄	金沢大学理学部	昭和５７．３．１～５８．２．２８
1983年度	（昭58）	飯田忠三	名古屋工業大学	昭和５８．３．１～５９．２．２９
1984年度	（昭59）	村田　旭	静岡大学工学部	昭和５９．３．１～６０．２．２８
1985年度	（昭60）	佐々木慎一	豊橋技術科学大学	昭和６０．３．１～６１．２．２８
1986年度	（昭61）	山本善一	金沢大学工学部	昭和６１．３．１～６２．２．２８
1987年度	（昭62）	伊豆津公佑	信州大学理学部	昭和６２．３．１～６３．２．２９
1988年度	（昭63）	後藤克己	富山大学理学部	昭和６３．３．１～平成元．２．２８
1989年度	（平１）	河口広司	名古屋大学工学部	平成元．３．１～２．２．２８
1990年度	（平２）	根津弘幸	信州大学工学部	平成２．３．１～３．２．２８
1991年度	（平３）	和田弘子	名古屋工業大学	平成３．３．１～４．２．２９
1992年度	（平４）	柘植　新	名古屋大学工学部	平成４．３．１～５．２．２８
1993年度	（平５）	野村　昇	富山大学教育学部	平成５．３．１～６．２．２８
1994年度	（平６）	石塚紀夫	名古屋工業技術試験所	平成６．３．１～７．２．２８
1995年度	（平７）	森　定雄	三重大学工学部	平成７．３．１～８．２．２９
1996年度	（平８）	野村俊明	信州大学理学部	平成８．３．１～９．２．２８
1997年度	（平９）	三輪智夫	岐阜大学工学部	平成９．３．１～１０．２．２８
1998年度	（平１０）	原口紘炁	名古屋大学工学部	平成１０．３．１～１１．２．２８
1999年度	（平１１）	舟橋重信	名古屋大学理学部	平成１１．３．１～１２．２．２９
2000年度	（平１２）	酒井忠雄	愛知工業大学	平成１２．３．１～１３．２．２８
2001年度	（平１３）	山田碩道	名古屋工業大学	平成１３．３．１～１４．２．２８
2002年度	（平１４）	山田真吉	静岡大学工学部	平成１４．３．１～１５．２．２８
2003年度	（平１５）	平出正孝	名古屋大学工学部	平成１５．３．１～１６．２．２９
2004年度	（平１６）	田口　茂	富山大学理学部	平成１６．３．１～１７．２．２８
2005年度	（平１７）	中村俊夫	信州大学理学部	平成１７．３．１～１８．２．２８
2006年度	（平１８）	太田清久	三重大学工学部	平成１８．３．１～１９．２．２８
2007年度	（平１９）	竹内豊英	岐阜大学工学部	平成１９．３．１～２０．２．２９
2008年度	（平２０）	湯地昭夫	名古屋工業大学	平成２０．３．１～２１．２．２８
2009年度	（平２１）	藤本忠蔵	浜松医科大学	平成２１．３．１～２２．２．２８
2010年度	（平２２）	宇野文二	岐阜薬科大学	平成２２．３．１～２３．２．２８
2011年度	（平２３）	北川邦行	名古屋大学	平成２３．３．１～２４．２．２９
2012年度	（平２４）	樋上照男	信州大学理学部	平成２４．３．１～２５．２．２８
2013年度	（平２５）	大谷　肇	名古屋工業大学	平成２５．３．１～２６．２．２８
2014年度	（平２６）	井村久則	金沢大学 物質化学系（理）	平成２６．３．１～２７．２．２８
2015年度	（平２７）	手嶋紀雄	愛知工業大学	平成２７．３．１～２８．２．２９
2016年度	（平２８）	小谷　明	金沢大学 薬学系	平成２８．３．１～２９．２．２８
2017年度	（平２９）	片野　肇	福井県立大学	平成２９．３．１～３０．２．２８
2018年度	（平３０）	馬場嘉信	名古屋大学	平成３０．３．１～３１．２．２８

別表9 中部支部所属会員数の推移

年度		会員区分						
		名誉	永年	正	学生	維持	特別	公益
1958	昭和33年			514		14		
1959	昭和34年			533		14		
1960	昭和35年			550		16		
1961	昭和36年			549		18		
1962	昭和37年			588		19		
1963	昭和38年			588		19		
1964	昭和39年			570		21		
1965	昭和40年			562		23		
1966	昭和41年			532		22		
1967	昭和42年			563		14.5	26	17
1968	昭和43年			563		19.5	38	24
1969	昭和44年	1		574		23	49	33
1970	昭和45年	1		595		24	59	37
1971	昭和46年	1		608		24.5	72	40
1972	昭和47年	1		629		24.5	83	39
1973	昭和48年	1		639		23	86	44
1974	昭和49年	1		667		26	93	51
1975	昭和50年	1		713		25.5	94	54
1976	昭和51年	2		717		26.5	98	57
1977	昭和52年	1		741		26.5	102	64
1978	昭和53年	1		750		25	110	65
1979	昭和54年	1		753		25	110	65
1980	昭和55年	1		756		24	116	69
1981	昭和56年	1		767		23	121	70
1982	昭和57年	3		772		23.5	127	72
1983	昭和58年	3		755		23.5	129	76
1984	昭和59年	3	1	731	25	22	127	77
1985	昭和60年	3	1	735	40	20	123	75
1986	昭和61年	3	1	748	42	21.5	123	75
1987	昭和62年	4	2	759	52	21.5	122	77
1988	昭和63年	5	2	734	47	21.5	125	80
1989	平成元年	5	2	734	51	23	124	80
1990	平成2年	5	2	736	48	24	124	83
1991	平成3年	6	2	760	74	26.5	123	81
1992	平成4年	6	4	767	59	26.5	125	85
1993	平成5年	6	7	768	108	26.5	123	87
1994	平成6年	6	10	762	70	26.5	123	85
1995	平成7年	6	11	761	74	25.5	116	81
1996	平成8年	6	12	771	86	25.5	113	84
1997	平成9年	7	18	747	108	25	112	86
1998	平成10年	7	21	748	105	25	111	86
1999	平成11年	-	-	747	140	25.5	105	78
2000	平成12年	8	25	735	113	24	103	80
2001	平成13年	8	29	769	126	22.5	107	81
2002	平成14年	9	27	723	104	21	108	72
2003	平成15年	8	29	716	99	20	109	70
2004	平成16年	8	33	737	104	20	114	73
2005	平成17年	8	34	659	112	21	114	76
2006	平成18年	8	33	644	98	21	120	66
2007	平成19年	9	33	653	104	20	123	62
2008	平成20年	-	-	592	133	20	129	58
2009	平成21年	-	-	584	96	19	118	55
2010	平成22年	-	-	557	133	18	116	56
2011	平成23年	-	-	532	119	18	114	51
2012	平成24年	-	-	526	131	19	107	48
2013	平成25年	-	-	504	101	17	102	45
2014	平成26年	-	-	472	95	17	101	45
2015	平成27年	-	-	472	98	17	99	44
2016	平成28年	-	-	465	140	16	97	44
2017	平成29年	-	-	534	67	16	99	43
2018	平成30年	5	31	435	93	16	99	39

※ - はデータ無し

別表10　中部支部　維持会員・公益会員・特別会員一覧

維持会員（27社）

番号	会員名
1	キッセイ薬品工業（株）
2	浜松ホトニクス（株）
3	（株）環境公害センター
4	(株)環境科学
5	旭化成（株）
6	日本特殊陶業（株）（1）
7	愛知製鋼（株）（1）
8	トヨタ自動車（株）
9	東ソー（株）　四日市事業所（1）
10	大同特殊鋼（株）
11	マルヤス工業（株）（1）
12	東亜合成（株）（1）
13	（株）ＵＡＣＪ　技術開発研究所
14	（株）東海分析化学研究所
15	(株)大同分析リサーチ
16	日鉄住金テクノロジー（株）名古屋事業所
17	日本特殊陶業（株）（2）
18	昭和電工（株）（8）
19	昭和電工（株）（9）
20	日本分光（株）（3）
21	愛知製鋼（株）（2）
22	中外製薬（株）（2）
23	東ソー分析センター（株）（2）
24	マルヤス工業（株）（2）
25	三菱レイヨン（株）（2）
26	エヌ・イーケムキャット（株）（2）
27	ＪＦＥテクノリサーチ（株）（3）

特別会員（98社）

番号	会員名
1	ポリプラスチックス（株）
2	（株）大紀アルミニウム工業所
3	協友アグリ（株）
4	（株）名古屋環境分析センター
5	東亜環境サービス（株）
6	（株）ＡＤＥＫＡ三重工場
7	クミアイ化学工業(株)
8	ニチバン(株)先端応用研究所
9	興和（株）富士研究所
10	ホーユー(株)研究所
11	（株）北陸環境科学研究所
12	キヤノン（株）
13	ジボダンジャパン（株）袋井工場
14	コーニングジャパン(株)コーニング研究所
15	新光電気工業（株）
16	(財)北陸保健衛生研究所
17	アースコンサル（株）
18	（株）環境技術センター
19	セイコーエプソン（株）
20	（株）アイテックリサーチ
21	（株）ダイセキ環境ソリューション
22	豊田合成（株）
23	（株）エイ・ダブリュ・サービス
24	小野薬品工業（株）
25	ヤマハ（株）
26	セントラル硝子(株)
27	（株）ニッセイ
28	藤吉工業（株）
29	（株）田中化学研究所
30	ミネベアミツミ(株)
31	サッポロビール（株）
32	（株）静環検査センター
33	東亜薬品（株）
34	（株）ノリタケカンパニーリミテド
35	富士通クオリティ・ラボ・環境センター（株）
36	東邦ガス（株）
37	日華化学（株）
38	日油（株）衣浦工場
39	日本軽金属（株）清水工場
40	三井・デュポンフロロケミカル（株）清水工場

番号	会員名
41	ヴァーレ・ジャパン（株）松阪工場
42	日本軽金属（株）グループ技術センター
43	日信化学工業（株）
44	中部電力（株）
45	（株）トウペ
46	（株）三井化学分析センター
47	クミアイ化学工業（株）
48	特種東海製紙(株)
49	協和発酵キリン（株）富士リサーチパーク
50	（株）巴川製紙所技術研究所
51	信越化学工業（株）
52	セントラル硝子（株）松阪工場
53	（株）ＬＩＸＩＬ
54	辰巳化学（株）
55	石原産業（株）
56	一般財団法人　東海技術センター
57	(財)三重県環境保全事業団
58	ダイヤモンドエンジニアリング（株）
59	ＡＧＣテクノグラス（株）
60	三菱瓦斯化学（株）四日市工場
61	日本ガイシ（株）
62	科研製薬（株）静岡工場
63	神岡鉱業（株）
64	（株）ロンビック
65	イビデンエンジニアリング（株）
66	ミネベアミツミ(株)
67	大平洋ランダム（株）
68	味の素（株）東海工場
69	（株）デンソー
70	大阪特殊合金（株）勝山工場
71	（株）テクノ中部環境技術本部
72	(株)安全性研究センター高岡
73	(一社)静岡県産業環境センター
74	新日鉄住金化学（株）トライボセンター
75	住鉱潤滑剤（株）
76	（株）テクノスルガ・ラボ
77	（株）東海テクノ
78	(財)石川県予防医学協会
79	ＹＫＫ（株）黒部事業所
80	リコー（株）沼津事業所

番号	会員名
81	ミカゲ金属工業（株）
82	環境未来（株）
83	（株）ユニケミー
84	三菱ケミカル(株)
85	ミヤマ（株）
86	ＫＯＡ(株)品質保証イニシアティブ
87	清川メッキ工業（株）
88	和光純薬工業（株）
89	（株）エオネックス
90	(株)ＭＣエバテック
91	日本エステル（株）
92	日新製鋼（株）衣浦製造所
93	ヤマハ発動機(株)
94	(株)アドマテックス
95	(株)イナテック
96	小島プレス工業(株)
97	テルモ(株)
98	(株)イーテック

公益会員（40社）

番号	会員名
1	愛知学院大学歯学・薬学図書館情報センター
2	藤田学園
3	富山県環境科学センター
4	富山県農林水産総合技術センター
5	北陸大学附属図書館
6	(株)三省堂書店　＜名古屋工業大学＞
7	岐阜薬科大学附属図書館
8	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構野菜花き研究部門
9	静岡県環境衛生科学研究所
10	名古屋市立大学
11	名古屋市工業研究所
12	富山県立大学附属図書館
13	名古屋税関
14	静岡市環境保健研究所
15	長野県工業技術総合センター
16	春日井市環境分析センター
17	富山県薬事研究所
18	愛知県水質試験所
19	富山県立図書館
20	愛知県環境調査センター
21	石川県工業試験場九谷焼技術センター
22	豊橋技術科学大学附属図書館
23	名古屋市環境科学研究所
24	浜松市保健環境研究所
25	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構果樹茶業研究部門
26	静岡県大井川広域水道企業団
27	愛知みずほ大学短期大学部
28	（株）文苑堂書店　＜富山大学医薬学図書館＞
29	上伊那圏域水道水質管理協議会
30	(一財)岐阜県公衆衛生検査センター
31	岐阜県図書館
32	名城大学附属図書館薬学部分館
33	東海大学付属図書館清水図書館
34	福井工業大学図書館
35	(一財)静岡県生活科学検査センター焼津検査所
36	愛知中部水道企業団
37	石川県工業試験場
38	長野県工業技術総合センター
39	信州大学附属図書館
40	岐阜薬科大学附属図書館

日本分析化学会中部支部運営細則

（事務局）

1．本支部の事務局は中部科学技術センターにおく。（昭和４５年４月１日以降）

（支部長）

2．翌々年度の支部長（次期支部長）は、年度末の役員総会において投票によって決定する。

（副支部長）

3．副支部長２名は、地域を考慮して支部長が推薦する。

（監　事）

4．監事は前年度及び前々年度の支部長とする。

（参与及び顧問）

5．参与は、60 歳以上の学識経験者のうちから支部長が推薦する。ただし、70 歳を超える場合、顧問に推挙される。

（役員の交代）

6．庶務幹事，会計幹事及び常任幹事は、原則として毎年それぞれその約半数が交代する。

7．前年度の副支部長及び常任幹事は、翌年度の役員として留任する。幹事は原則として、毎年その約半数が交代する。

（役員会の決定）

8．役員会の決定（選挙を含む）は出席者の過半数の賛成をもって有効とする。

（本部役員候補者の推薦）

9．本部役員候補者の推薦は、支部長が役員の意見を徴して行う。

（学会賞等候補者推薦委員会）

10．学会賞等候補者推薦委員会は、1)支部長及び次期支部長、2)残りの副支部長と常任幹事から選出された 5 名、3)参与及び監事から選出された４名、の計 11 名により構成する。

11．支部長は、10 月までに、前項に従って支部長、次期支部長、副支部長、参与、監事及び常任幹事による投票により委員を選出する。委員長は、支部長とする。

ただし、 13 項により支部長が委員を辞任した場合は、委員の互選による。委員は原則として毎年その半数が交代する。

12. 委員長は、毎年 11 月までに、全役員に、理由を付して学会賞等受賞候補者の推薦をもとめる。推薦には推薦理由書及び A4 用紙 6 頁以内（略歴、業績及び主要論文リスト各 2 頁以内）にまとめた選考資料 3 部を付する。

13. 選出された委員が候補者に推薦された場合は、委員を辞任する。委員に欠員が生じた場合は 10 項 2)の次点以下を順次繰り上げ委員とする。

14. 1. 推薦された候補者の数が各賞毎に 3 件を超えないときは、委員長は各候補者の推薦理由書等の書類を委員に送付して意見を徴し、過半数の支持を得た候補者をすべて本部へ推薦する候補者とすることができる。この場合は、推薦委員会を開催しなくてもよい。

    2. 委員会は、委員長が召集し、委員の２／３以上の出席をもって成立する。委員会では、投票により候補者を決定する。なお、3 件を超えた場合、候補者の中に前年度を含め 3 年連続して本部へ推薦された候補者があるときは、その候補者は推薦されないことがある。

15. 委員長は、委員会で決定した候補者の氏名を支部長に報告し、支部長は候補者を本部へ推薦する。

（会計年度及び事務処理費）

16. 本支部の会計は、毎年２月末で締切り、その後を次年度の会計幹事に引き継ぐ。

17. 会の常務を行うため事務処理費若干を予算案に計上する。

（付　則）

本細則は、昭和４５年２月１９日より実施する。

昭和５７年２月　９日に一部改正

平成１０年１月２３日に一部改正

平成１２年１月２１日に一部改正

平成２４年１月１７日に一部改正

日本分析化学会中部支部内規

（総　則）

第　１　条　日本分析化学会中部支部（以下本支部という）に関する規程については、日本分析化学会（以下本会という）定款および細則に定めるもののほかこの内規の定めるところによる。

第　２　条　本支部は、愛知，岐阜，三重，静岡，長野，富山，石川および福井の８県に在住する日本分析化学会会員をもって組織する。

（事　業）

第　３　条　本支部は、本会の目的を達成するために、つぎの事業を行なう。

１．講演会，講習会，見学会およびセミナーなどの開催

２．関連学協会との連絡および協力

３．その他

（役　員）

第　４　条　本支部にはつぎの役員をおく。

支部長　１名，次期支部長　１名，副支部長　２名，顧　問　若干名，参　与　若干名，監　事　２名，幹　事　若干名

第　５　条　支部長は幹事のうちから常任幹事若干名を委嘱する。

常任幹事中２名は庶務を、２名は会計を担当する。

第　６　条　役員の任期は、３月１日から翌年２月末日までとする。

ただし、再任を妨げない。

２．役員を辞任しようとするときは、役員総会の同意を得なければならない。

３．役員に欠員が生じたときは、支部長は役員総会の同意を得て補充することができる。補充した役員の任期は前任者の残任期間とする。

第　７　条　役員はそれぞれ本会細則第４７条に定められた会務を掌理する。

（役員会）

第　８　条　役員会は、役員総会および常任幹事会とする。

２．支部長は、必要に応じ役員会を召集し、その議長となる。

３．役員会は、役員の１／２以上の出席をもって成立する。ただし、書面をもって委任した者は、出席とみなす。

第　９　条　役員総会は、全役員をもって組織し、年１回以上開かなければならない。

第　10　条　役員総会は、下記の事項を審議する。

１．役員候補者の選出に関する事項

２．支部事業の計画実施に関する事項

３．支部の予算および収支決算に関する事項

４．支部内規の改正に関する事項

５．支部に属する資産の処分と管理に関する事項

６．その他、支部の運営に関する重要事項

第　11　条　常任幹事会は、支部長，次期支部長，副支部長および常任幹事をもって組織し、支部運営の常務にあたる。

第　12　条　役員は、常任幹事会に対し、支部運営について随時意見を述べることができる。

第　13　条　常任幹事会は、緊急を要する事項に関し役員総会を代行することができる。ただしその場合に常任幹事会において決定した事項は、役員総会に報告し、その承認を得なければならない。

（事業計画，収支予算）

第　14　条　本支部の事業計画およびこれにともなう収支予算は、支部長が編成し、役員総会の議決を経なければならない。

事業計画および収支予算を変更した場合も同様とする。

２．支部の経費は、本部からの支部費およびその他の収入金をもってこれにあてる。

（収支決算）

第　15　条　支部長は、毎年度末に、その年度の収支決算表を作成し、監事の監査を受けたのち、常任幹事会の議を経て役員総会の了承を得るものとする。

（寄　付）

第　16　条　本支部が支部事業達成のために寄付金品を受領する場合は、役員総会の議決を経なければならない。

（雑　則）

第　17　条　この内規の運営に関し必要な細則は、役員総会の議決を経て、別に定める。

附　　則　この内規は、昭和４５年　２月１９日から施行する。

昭和６０年１０月２５日に一部改正

平成　３年　１月２４日に一部改正

平成１０年　１月２３日に一部改正

平成１２年　１月２１日に一部改正

中部分析化学功績賞規定

日本分析化学会中部支部
平成 15 年 1 月 23 日制定

1．日本分析化学会中部支部（以下支部という）に中部分析化学功績賞を設ける。
2．本賞は，支部の会員で，支部に対する功績が特に顕著な者に授与する。
3．受賞候補者は，毎年 10 月末日までに支部の会員から所定の書面様式で支部長に対して推薦された者とする。
4．候補者の審査は，支部常任幹事会の議を経て組織された中部分析化学功績賞審査委員会において行う。
5．審査委員会は受賞者を選定し，選定結果および選定理由を支部役員総会に報告する。
6．支部長は，支部役員総会の承認を得て受賞者を決定する。
7．本賞は，賞状および記念品とし，支部役員総会等においてこれを授与する。

中部分析化学功績賞内規

日本分析化学会中部支部
平成 15 年 1 月 23 日制定
平成 17 年 1 月 24 日一部改正

中部分析化学功績賞規定の取り扱いについて，次のように内規を定める。

1．受賞者は個人または法人とし，個人にあっては受賞年度の 4 月 1 日現在において満 60 歳以上であること。
2．受賞者(個人)は，歴任した下記の役員および委員等に基づいて算出した合計点が 20 点以上であること。
　7 点／年：　支部長
　5 点／回：　年会実行委員長，討論会実行委員長
　3 点／年：　次期支部長，副支部長，庶務幹事（正），会計幹事（正）
　3 点／回：　講習会実行委員長，夏期セミナー実行委員長
　2 点／年：　ホームページ作成責任者
　2 点／回：　支部記念事業責任者，年会現地実行委員，討論会現地実行委員，若手交流会企画委員長
　1 点／年：　常任幹事，機関誌編集委員
　0.5 点／年：幹事，ホームページ運営委員
　0.5 点／回：講習会実行委員，夏期セミナー実行委員，若手交流会企画委員
　このほか，常任幹事会が必要と認めた役員および委員等についても，それぞれの点数が加算できる。
3．２には該当しないが，功績賞審査委員会で表彰するに値すると認めた場合。

中部分析化学功績賞審査委員会に関する申し合わせ

1．中部分析化学功績賞審査委員会は，中部支部におく学会賞等候補者推薦委員会がこれを兼ねる。
2．審査委員会委員長は，学会賞等候補者推薦委員会委員長（支部長）がこれを兼ねる。
3．審査委員会委員長は，中部支部の会員に候補者の推薦をもとめる。

中部分析化学奨励賞規定

日本分析化学会中部支部
平成 13 年 1 月 24 日制定
平成 21 年 1 月 30 日一部改正
平成 24 年 1 月 17 日一部改正

1．日本分析化学中部支部（以下支部という）に中部分析化学奨励賞を設ける。
2．本賞は，支部の会員で，分析化学に関する独創的な研究を発表し，将来の発展を期待し得る若手研究者に授与する。
ただし，受賞者は受賞年度の 4 月 1 日現在において中部支部に 2 年以上所属し、満 40 才未満の者とする。
3．受賞候補者は，毎年 10 月末日までに支部の会員から所定の書面様式で支部長に対して推薦されたものとする。
4．候補者の審査は，支部常任幹事会の議を経て組織された中部分析化学奨励賞審査委員会において行う。
5．審査委員会は，原則として毎年若干名の受賞者を選定し，選定結果および選定理由を支部役員総会に報告する。
6．支部長は，支部役員総会の承認を得て受賞者を決定する。
7．受賞者は，支部が主催する講演会で受賞講演を行う。その際，受賞者には賞状が授与される。

中部分析化学奨励賞審査委員会に関する申し合わせ

1．中部分析化学奨励賞審査委員会は，中部支部におく学会賞等候補者推薦委員会がこれを兼ねる。
2．審査委員会委員長は，学会賞等候補者推薦委員会委員長（支部長）がこれを兼ねる。
ただし，３項により支部長が委員を辞任した場合には，委員の互選による。
3．委員が候補者を推薦する場合および委員が候補者の共同研究者である場合には，当該候補者の審議を辞退する。
4．審査委員会委員長は，中部支部の会員に候補者の推薦をもとめる。

日本分析化学会各賞受賞者

別表A 学会賞受賞者

1963年	小田 仲彬（日本曹達㈱理化研究所長） 「発光分光分析法による工業分析化学の研究」
	木羽 敏泰（金沢大学教授） 「強りん酸を用いる分析法の研究」
1964年	平野 四蔵（東洋大学教授） 「迅速化学分析方法の研究」
1965年	武内 次夫（名古屋大学教授） 「工業材料中の微量不純物の定量に関する研究」
1970年	田中 元治（名古屋大学教授） 「溶液内反応の平衡論的並びに速度論的研究とその分析化学への応用」
1971年	山本 勇麓（広島大学教授） 「金属キレート陽イオンによる陰イオンの溶媒抽出を用いる分析法の研究」
1974年	佐々木 慎一（宮城教育大学教授） 「有機化合物構造決定の自動化に関する研究」
	水池 敦（名古屋大学教授） 「極微量成分元素の分離濃縮に関する研究」
1975年	千田 貢（京都大学教授） 「ポーラログラフ法の基礎とその有機分析化学への応用に関する研究」
1978年	今枝 一男（星薬科大学教授） 「熱分解管 — キャリヤーガス法による酸素分析法の研究」
	柴田 正三（名古屋工業技術試験所課長） 「分析試薬としてのヘテロ環アゾ化合物の研究」
1979年	石井 大道（名古屋大学教授） 「ミクロ高速液体クロマトスラフィーの研究」
	中川 元吉（名古屋工業大学教授） 「多座配位子置換反応の分析化学的研究」
1981年	喜谷 喜徳（名古屋市立大学教授） 「錯体化学の薬品分析化学への応用」

1982年	吉森　孝良（東京理科大学教授） 「精密電量滴定法と標準物質に関する研究」
1987年	伊豆津　公佑（信州大学教授） 「非水溶媒電気化学分析法に関する研究」
1989年	寺田　喜久雄（金沢大学教授） 「環境試料中の超微量元素の予備濃縮・分離に関する研究」
1990年	河口　廣司（名古屋大学教授） 「高周波プラズマによる発光分光分析及び質量分析の研究」
1991年	後藤　克己（富山大学教授） 「疎水性イオン会合体の分析化学への応用」
1993年	宮崎　元一（金沢大学教授） 「衛生薬学におけるイオンクロマトグラフィーの新展開」
	野村　俊明（信州大学教授） 「検出器としての水晶発振子の分析化学的研究」
1995年	柘植　新（名古屋大学教授） 「熱分解ガスクロマトグラフィーによる高分子分析」
1999年	原口　紘炁（名古屋大学教授） 「プラズマ分光法による多元素同時計測システムの開発」
2000年	舟橋　重信（名古屋大学教授） 「迅速反応測定法の開発と金属イオンの動的挙動の解析」
2002年	津田　孝雄（名古屋工業大学教授） 「キャピラリー電気クロマトグラフィーの開発と応用」
2003年	神野　清勝（豊橋技術科学大学教授） 「液相分離技術のマイクロ化とその周辺技術の開発」
2006年	酒井　忠雄（愛知工業大学教授） 「機能性試薬を用いるフローインジェクション分析」
2013年	早川　和一（金沢大学教授） 「多環芳香族炭化水素とそのニトロ誘導体類の環境動態と代謝活性化の分析化学研究」
2015年	馬場　嘉信（名古屋大学教授） 「ナノバイオデバイスの創製と生体分析への展開」
2016年	豊岡　利正（静岡県立大学教授） 「生体機能性分子の高感度・特異的分析法の開発とバイオアナリシスへの展開」

別表B 学会功労賞受賞者

2001年	三輪　智夫（前岐阜大学教授） 「超微量成分の精密電気化学分析」
2006年	山田　碩道（前名古屋工業大学教授） 「溶媒抽出法における溶媒効果に関する基礎的研究」
2007年	松永　勝彦（四日市大学環境情報学部教授） 「学会への貢献と水圏における微量元素および窒素化合物の分析法開発究」
2011年	中村　俊夫（信州大学名誉教授） 「機能界面の創成による非水溶性イオンセンサーとバイオセンサーの開発応用及び学会への貢献」
2013年	田口　　茂（富山大学名誉教授） 「膜による固相抽出の分析化学的研究ならびに学会への貢献」
	平出　正孝（名古屋大学名誉教授） 「微量成分分析のための高機能性分離媒体の創製と学会への貢献」

別表C 技術功績賞受賞者

1987年	本間　厚（浜松ホトニクス㈱技術グループ長） 「高性能光検出器及び光源ランプの開発」
2000年	村瀬　篤、佐藤　紀夫（㈱豊田中央研究所分析計測部主任研究員・同材料2部長） 熱分解ガス赤外分光型樹脂識別装置の開発と応用
2015年	渡辺　光義（日本ガイシ㈱研究開発本部基盤技術研究所マネージャー） セラミックスおよびその原材料の化学分析法の開発と普及

別表D 奨励賞受賞者

1971年	柘植 新（名古屋大学助手） 「高分子分析の熱分解ガスクロマトグラフィーなどによる研究」
1973年	原口 紘炁（東京大学助手） 「核磁気共鳴法および分子吸光法による状態分析の研究」
1982年	寺前 紀夫（東京大学助手） 「複合的効果を利用した新しい分光法の開発」
	平出 正孝（名古屋大学助手） 「共沈浮選法による極微量元素の分離濃縮」
1983年	北川 邦行（名古屋大学助手） 「原子磁気旋光分光法と干渉補正法の研究」
1985年	平田 幸夫（豊橋技術科学大学講師） 「キャピラリークロマトグラフィーに関する研究」
1987年	竹内 豊英（名古屋大学助手） 「ミクロ高速液体クロマトグラフィーの高性能化に関する研究」
1988年	石原 浩二（名古屋大学助手） 「高圧ストップフロー装置の開発による錯体形成反応機構の研究」
1989年	加納 健司（岐阜薬科大学助手） 「電極反応による有機化学種の検出機構に関する研究」
1991年	藤本 忠蔵（豊橋技術科学大学助手） 「液体クロマトグラフィーにおける示性検出法の研究」
	坂本 英文（名古屋工業大学助手） 「新クラウン化合物によるアルカリ金属イオンの分離とセンシング」
1992年	大谷 肇（名古屋大学助手） 「高性能熱分解ガスクロマトグラフィーによる高分子分析」
1997年	古月 文志（北海道大学助手） 「両性分子型固定相を用いる液体クロマトグラフィーの開発」
1999年	呉 行正（福井大学助教授） 「化学反応系におけるin-situ局所レーザー分析法の開発」
	稲田 康宏（名古屋大学助手） 「ストップトフローEXAFSの開発と不安定中間体の解析」

2000年	江坂　幸宏（岐阜薬科大学助手） 「水素結合モードーキャピラリー電気泳動法の開発」
2002年	石田　康行（名古屋大学助手） 「反応熱分解分析法による天然有機物及び高分子材料の解析」
2003年	東　達也（金沢大学講師） 「LC/MS 用誘導体化法の開発と生体内超微量ステロイド分析への応用」
2006年	加藤　大（静岡県立大学薬学部講師） 「固定化生体物質を利用する高性能分離法の開発」
	北川　慎也（名古屋工業大学助教授） 「電気クロマトグラフィーの高性能化に関する研究」
2009年	加地　範匡（名古屋大学助教） 「精密制御したナノ空間における単一DNAの顕微計測」
2012年	岡本　行広（名古屋大学特任講師） 「ナノ・マイクロ表面の機能化設計による生体関連物質の高性能分離分析法の創生」
2017年	安井　隆雄（名古屋大学助教） 「ナノ構造特有の新規分離・検出原理発見と高性能生体分子解析」

CERI評価技術賞

2012年	手嶋　紀雄（愛知工業大学教授） 「フロー分析化学によるヒト代謝物質評価手法の開発」

別表E 有功賞受賞者

年度	氏名	所属
1999	千葉 勲	川鉄テクノリサーチ㈱分析・評価センター知多事業所
	窪田 進	㈱大同分析リサーチ
	白取 久仁雄	㈱東海テクノリサーチ
	磯谷 卓也	トヨタ自動車㈱明知工場
	面高 勝二	㈱東海テクノリサーチ
2000	寺林 一夫	昭和タイタニウム㈱
	横川 正幸	昭和電工㈱炭素金属事業部
	西村 弘	トヨタ自動車㈱明知鋳造部
2001	鈴木 茂嗣	大同特殊鋼㈱
	金原 利治	昭和電工㈱大町事業所
	宮尾 茂治	昭和電工㈱セラミックス事業部塩尻生産・技術統括部
	丸井 康策	㈱東海テクノリサーチ
	荒木 正高	トヨタ自動車㈱第2材料技術部
2002	西川 洋八	大同特殊鋼㈱技術開発研究所
	松木 由一	昭和タイタニウム㈱
	酒井 久資	トヨタ自動車㈱第2材料技術部
	水谷 亨	㈱東海テクノリサーチ
	辻本 清次	㈱東海テクノリサーチ
2003	原田 時男	川鉄テクノリサーチ㈱分析・評価事業部知多事業所
	柳原 秀年	大同特殊鋼㈱知多工場
	尾崎 芳夫	トヨタ自動車㈱明知工場
2004	吉岡 恒美	日立計測器サービス㈱中部支店
	牧野 康俊	川鉄テクノリサーチ㈱分析・評価事業部知多事業所
	平田 芳己	トヨタ自動車㈱第2材料技術部
	吉沢 修	昭和電工㈱信州事業所
	高橋 昇	㈱東海テクノリサーチ
	田口 正雄	㈱東海テクノリサーチ
	伊藤 清孝	大同特殊鋼㈱技術開発研究所
	勝又 泰長	旭化成㈱研究開発本部基盤技術研究所

2005	村上　茂雄	トヨタ自動車㈱プラントエンジニアリング部
	山口　茂光	昭和電工㈱大町事業所
	小山　和夫	昭和電工㈱塩尻生産・技術統括部
	森川　博	JFEテクノリサーチ㈱分析・評価事業部知多事業所
	大橋　精一	旭化成㈱研究開発本部基盤技術研究所
	西川　久雄	味の素㈱東海事業所
	山本　義光	㈱大同分析リサーチ
	小澤　忠夫	名古屋工業大学
2006	佐々木　憲太郎	トヨタ自動車㈱第2材料技術部
	高尾　和夫	JFEテクノリサーチ㈱分析・評価事業部知多事業所
	太田　正広	㈱大同分析リサーチ
	佐久間　徹夫	旭化成エレクトロニクス㈱
2007	弥富　義昭	㈱東海テクノリサーチ
	丹羽　良志輝	㈱東ソー分析センター四日市事業部
	大地　幸雄	トヨタ自動車㈱プラントエンジニアリング部
	吉岡　文雄	㈱東海テクノリサーチ
	大園　保	㈱大同分析リサーチ
	大槻　暁	旭化成㈱研究開発本部基盤技術研究所
	山口　富男	旭化成㈱研究開発本部基盤技術研究所
2008	中原　利文	昭和電工（株）塩尻事業所
	尾畑　敏一	トヨタ自動車（株）第２材料技術部
	生川　宗敬	（株）東ソー分析センター四日市事業部
	木村　芳夫	（株）大同分析リサーチ分析試験部
	大橋　仁	四日市分析センター水島分析室
2009	南川　郁生	（株）東ソー分析センター四日市事業部
	佐藤　達夫	トヨタ自動車（株）プラントエンジニアリング部
	有馬　信二	（株）東海テクノリサーチ業務部
	伊藤　彰男	（株）大同分析リサーチ分析試験部
2010	平野　光和	トヨタ自動車（株）プラントエンジニアリング部
	山口　吉弘	（株）東ソー分析センター環境グループ
	形見　武男	岐阜県産業技術センター応用化学研究部
	西川　治光	岐阜県保健環境研究所
	寺岡　良幸	三菱化学（株）四日市事業所開発研究所
	松田　忠次	JFEテクノリサーチ（株）知多分析・材料事業部
	伊藤　晃司	（株）大同分析リサーチ分析試験部
2011	鈴木　正晴	（株）東ソー分析センター四日市事業部
	小池　政弘	（株）大同分析リサーチ分析試験部
2012	緒方　文明	（株）大同分析リサーチ分析試験部
	村山　治	（株）東ソー分析センター四日市事業部
	山崎　澄男	トヨタ自動車（株）上郷工場

別表F　論文賞受賞者

1987年	野村　俊明(信州大学理学部) 「水晶重みセンサーによる水中の硫酸イオンの付着定量法」
1988年	千葉　光一、小野　昭紘、佐伯　正夫、大野　剛正(新日本製鐵(株)) 「火点での発光スペクトル測定による溶鋼中マンガンの直接分析」
1993年	江藤　泰雄、中井　恭子、荒賀　年美((株)豊田中央研究所) 「顕微赤外用全反射吸収プリズムの開発と局所分析への応用」
1998年	下山　進(デンマテリアル(株)色材科学研究所)、野田　裕子(同左)、勝原　伸也(勝原伸也浮世絵版画制作工房) 「光ファイバーを用いる三次元蛍光スペクトルによる日本古来の浮世絵版画に使用された着色料の非破壊同定」
2003年	井上　雅枝((株)豊田中央研究所)、村瀬　篤(同左)、杉浦　元保(同左) 「表面プラズモン共鳴センサーを用いる内分泌撹乱化学物質スクリーニング法」
2004年	永安　健敏(名古屋大学工学部)、林　英男(東京理科大学工学部)、平出　正孝(名古屋大学工学部) 「グリセリンに分散させたアルミナ粉末のレーザーアブレーション／減圧ヘリウム誘導結合プラズマ質量分析」
2015年	飯國　良規、福井　優吾、北川　慎也、大谷　肇（名古屋工業大学）、 「交互配列磁場を用いたマイクロチップ電磁泳動による微粒子の連続分離」
2016年	北川　慎也、目方　宏明、飯國　良規、大谷　肇（名古屋工業大学）、 「フィールドフロー直行型電気クロマトグラフィーの開発」

日本分析化学会中部支部創立60周年記念事業実行委員会（順不同）

記念講演会・式典・祝賀会担当

小谷　明（金沢大学）
竹内豊英（岐阜大学）
樋上照男（信州大学）
手嶋紀雄（愛知工業大学）
大谷　肇（名古屋工業大学）
馬場嘉信（名古屋大学）
安井隆雄（名古屋大学）
奥山修司（愛知県警察本部）
北川慎也（名古屋工業大学）
後反克典（福井工業高等専門学校）
古川真衣（三重大学）
宇野文二（岐阜薬科大学）
早川和一（金沢大学）
井村久則（金沢大学）
藤本忠蔵（浜松医科大学）
片野　肇（福井県立大学）
湯川　博（名古屋大学）
金子　聡（三重大学）
大橋芳明（名古屋市工業研究所）
栗原　誠（静岡大学）
袋布昌幹（富山高等専門学校）
村上博哉（愛知工業大学）

記念誌担当

石田康行（中部大学）
平　修　（福井県立大学）
湯川　博（名古屋大学）
江坂幸宏（岐阜薬科大学）
甲斐穂高（鈴鹿工業高等専門学校）
齊戸美弘（豊橋技術科学大学）
巽　広輔（信州大学）
松宮弘明（名古屋大学）
長谷川浩（金沢大学）
安井孝志（名古屋工業大学）
安井隆雄（名古屋大学）
小川数馬（金沢大学）
倉光英樹（富山大学）
高橋　透（福井大学）
柘植　明（産業技術総合研究所）